

訪日外国人の消費動向

訪日外国人消費動向調査結果及び分析

平成 29 年 10-12 月期 報告書

訪日外国人の消費動向

平成 29 年 10-12 月期 報告書

目次

I 平成 29 年 10-12 月期における 訪日外国人の消費動向の分析結果	
1. 訪日外国人の属性と旅行内容	
(1) 回答者属性	2
(2) 滞在期間	3
(3) 旅行内容	4
2. 訪日外国人の旅行支出	
(1) 旅行支出の構造	10
(2) 旅行前支出	11
(3) 旅行中支出	11
(4) 旅行支出の推計	13
(5) 費目別にみる旅行支出	15
(6) 来訪目的別にみる旅行支出	16
3. 土産品の購入実態	
(1) 費目別購入率	17
(2) 費目別購入者単価	17
(3) 買物場所	18
(4) 利用した金融機関と決済方法	18
(5) 消費税免税手続きの実施状況	19
4. 満足度と再訪意向	
(1) 訪日旅行全体の満足度	20
(2) 日本への再訪意向	20
(3) 最も満足した購入商品	21
(4) 最も満足した飲食	22
5. 役に立った旅行情報源	
(1) 出発前に得た旅行情報源	23
(2) 日本滞在中に得た旅行情報源	23
(3) 日本滞在中にあると便利な情報	24

6. 日本滞在中の行動

(1) 訪日前に期待していたこと	25
(2) 今回したことと次回したいこと	26
(3) 今回したことの満足度	26

II 訪日外国人消費動向調査結果

1. 調査概要	29
2. 調査結果の利用上の注意	29
3. 調査票選択肢の定義と具体例	30
4. 調査結果の精度	34

<集計表>

【全目的】

第1表	国籍・地域別	回答者属性および旅行内容
第2表	居住地別	回答者属性および旅行内容
第3表	訪問地別	回答者属性および旅行内容
第4表	国籍・地域別	費目別購入率および購入者単価
第5表	居住地別	費目別購入率および購入者単価
第6表	国籍・地域別	1人1回当たり旅行消費単価
第7表	居住地別	1人1回当たり旅行消費単価
第8表	訪問地別	1人1回当たり旅行消費単価
第9表	国籍・地域別	平均泊数
第10表	訪問地別	平均泊数
第11表	国籍・地域別	消費税に係る免税手続き実施状況
第12表	国籍・地域別	都道府県別訪問率
参考表1	国籍・地域別	1人1回当たり旅行消費単価 (パッケージツアー参加費内訳含む)
参考表2	国籍・地域別	訪日旅行に関する意識(満足度など)

【観光・レジャー目的】

参考表3	国籍・地域別	回答者属性および旅行内容
参考表4	国籍・地域別	費目別購入率および購入者単価
参考表5	国籍・地域別	平均泊数
参考表6	国籍・地域別	都道府県別訪問率
参考表7	国籍・地域別	1人1回当たり旅行消費単価 (パッケージツアー参加費内訳含む)
参考表8	国籍・地域別	訪日旅行に関する意識(満足度など)

<調査票>

日本語、英語、韓国語、中国語(繁体字)、中国語(簡体字)

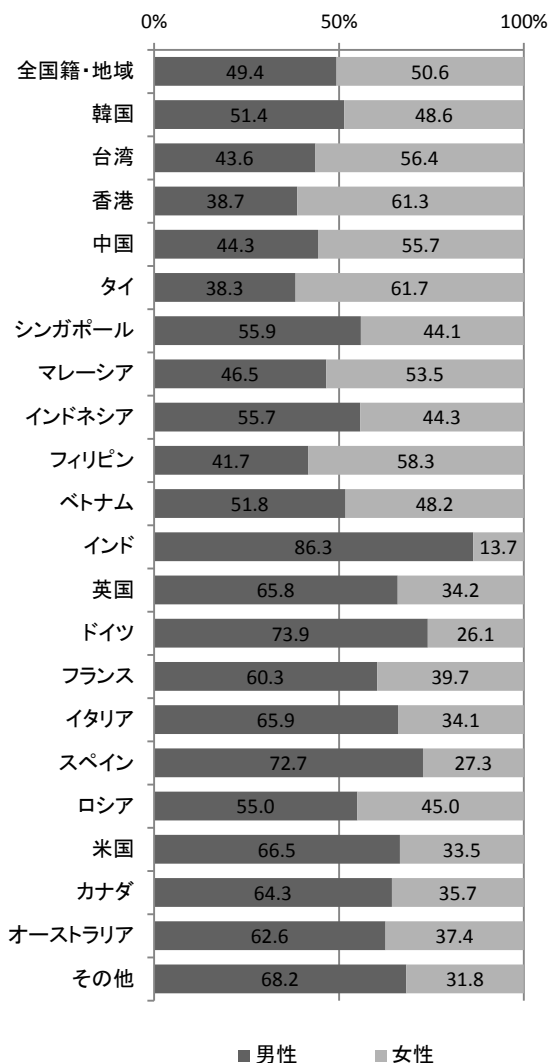
I 平成 29 年 10-12 月期における訪日外国人の消費動向の分析結果

1. 訪日外国人の属性と旅行内容

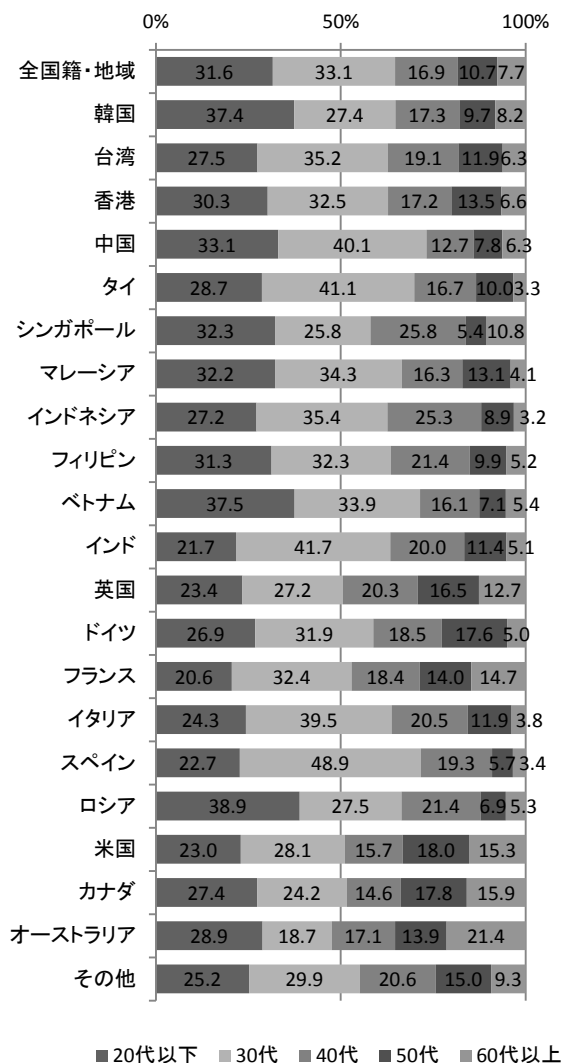
(1) 回答者属性

- 性別の構成比は「男性」が 49.4%、「女性」が 50.6%である（図表 1-1）。
- 国籍・地域別にみると、台湾や香港、中国、タイ、マレーシア、フィリピンで「女性」の割合が 5 割を超える。一方、インドでは「男性」の割合が 8 割を超える。
- 年代別の構成比は、「30 代」（33.1%）、「20 代以下」（31.6%）が多い（図表 1-2）。（注：年代別構成比には調査対象外である 15 歳未満を含まない）
- 性年代別では「男性 30 代」（17.6%）、「女性 20 代」（17.5%）、「女性 30 代」（15.5%）の順が多い。

図表 1-1 性別（国籍・地域別、全目的）



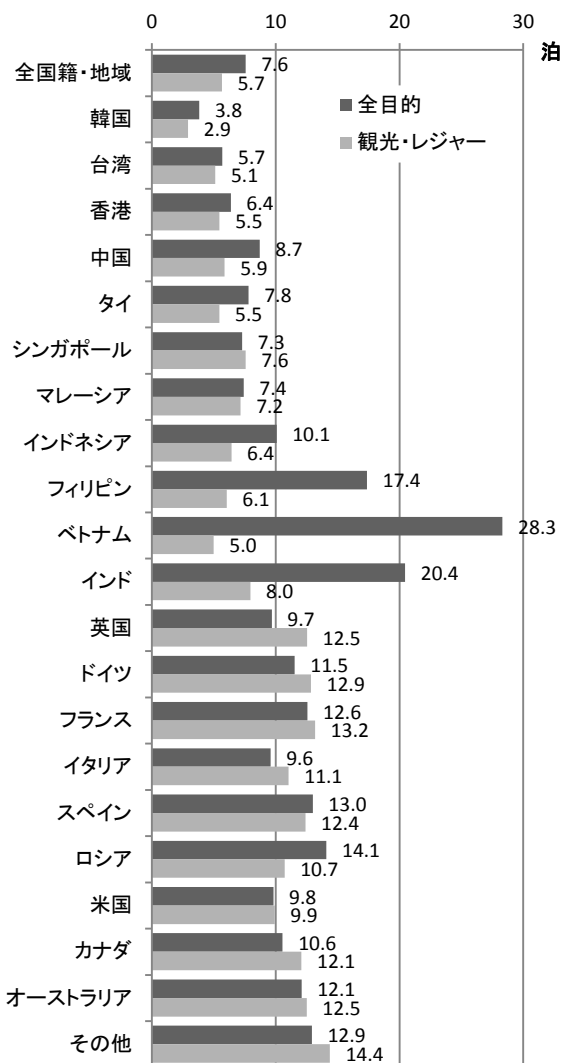
図表 1-2 年代（国籍・地域別、全目的）



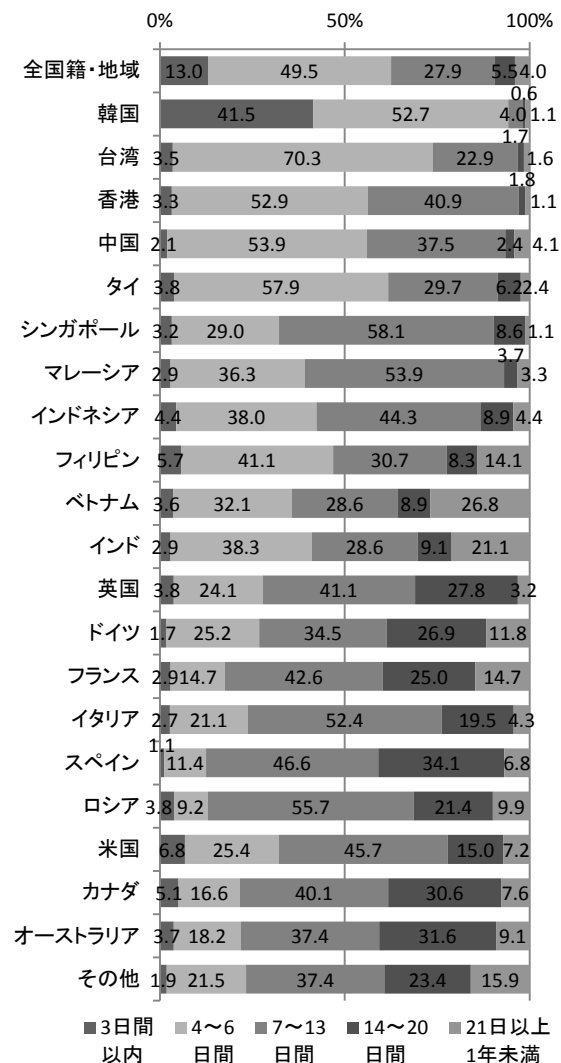
(2) 滞在期間

- 回答者全体の平均泊数は 7.6 泊である。国籍・地域別にみると、ベトナムで平均泊数が特に長い（図表 1-3）。
- 観光・レジャーを目的とした訪日外国人の平均泊数は 5.7 泊である。国籍・地域別にみると、欧州やカナダ、オーストラリアでは 10 泊以上と、平均泊数が長い傾向にある。
- 回答者全体の滞在日数の分布をみると、6 日間以内の短期滞在者が 62.5% を占める（図表 1-4）。
- 国籍・地域別にみると、韓国では「3 日間以内」の割合が 41.5% と他の国籍・地域に比べて高い。一方、ベトナムやインドでは 21 日以上滞在者が 2 割以上を占めており、他の国籍・地域に比べて滞在日数が長い傾向にある。

図表 1-3 平均泊数（国籍・地域別）



図表 1-4 滞在日数（国籍・地域別、全目的）

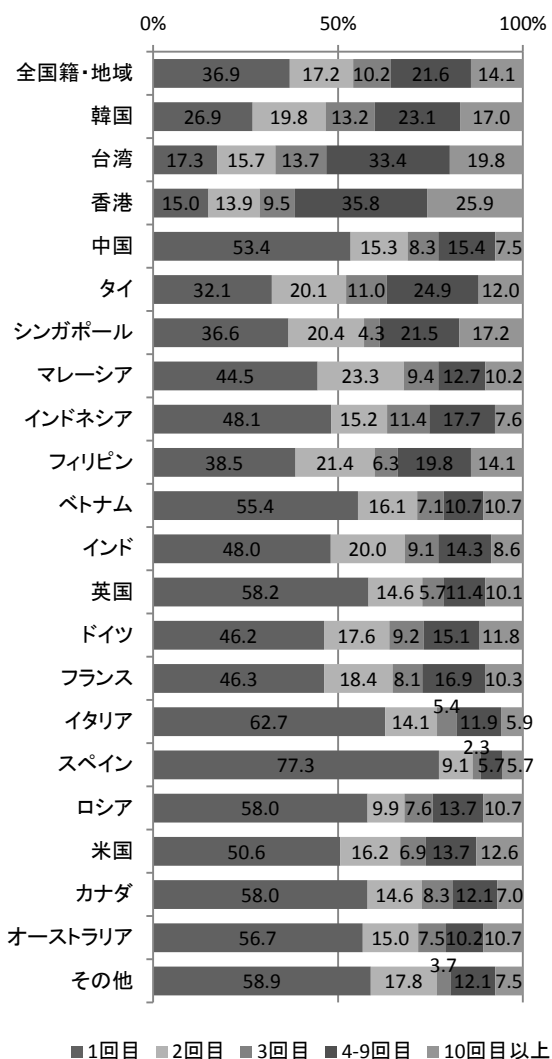


(3) 旅行内容

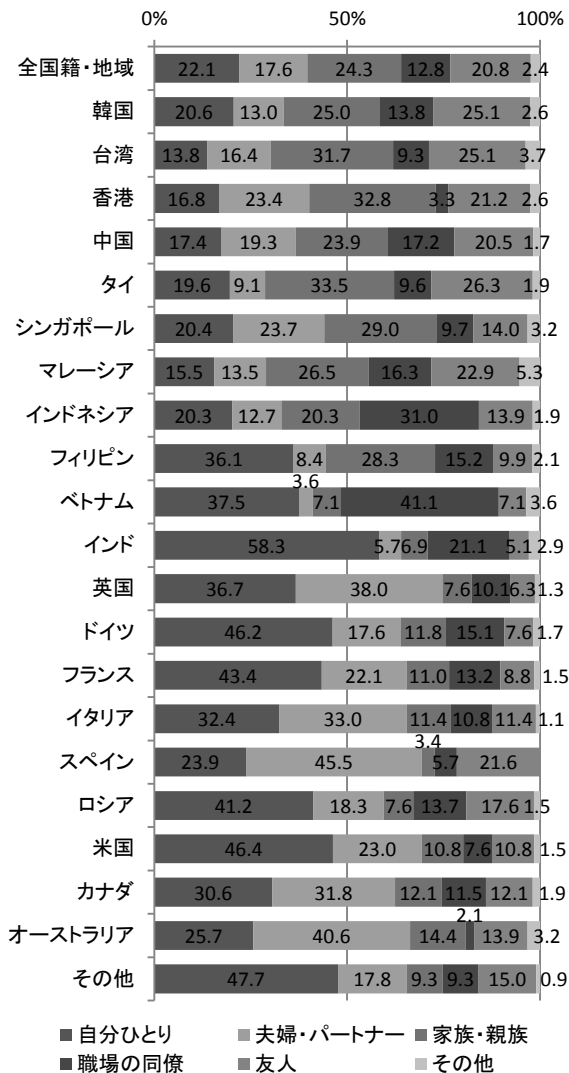
[全目的]

- 日本への来訪回数では、「1回目」が36.9%と最も多い。一方で「10回目以上」も14.1%と少なくない（図表1-5）。
- 国籍・地域別では、スペインで「1回目」の割合が77.3%と高い。一方、台湾と香港では「1回目」の割合が2割未満と少ない。
- 同行者は「家族・親戚」が24.3%と最も多い。次いで「自分ひとり」（22.1%）、「友人」（20.8%）、「夫婦・パートナー」（17.6%）、「職場の同僚」（12.8%）の順となっている（図表1-6）。
- 国籍・地域別にみると、インドやドイツ、フランス、ロシア、米国で「自分ひとり」の割合が4割超と、他の国籍・地域に比べて高い。

図表 1-5 来訪回数（国籍・地域別、全目的）



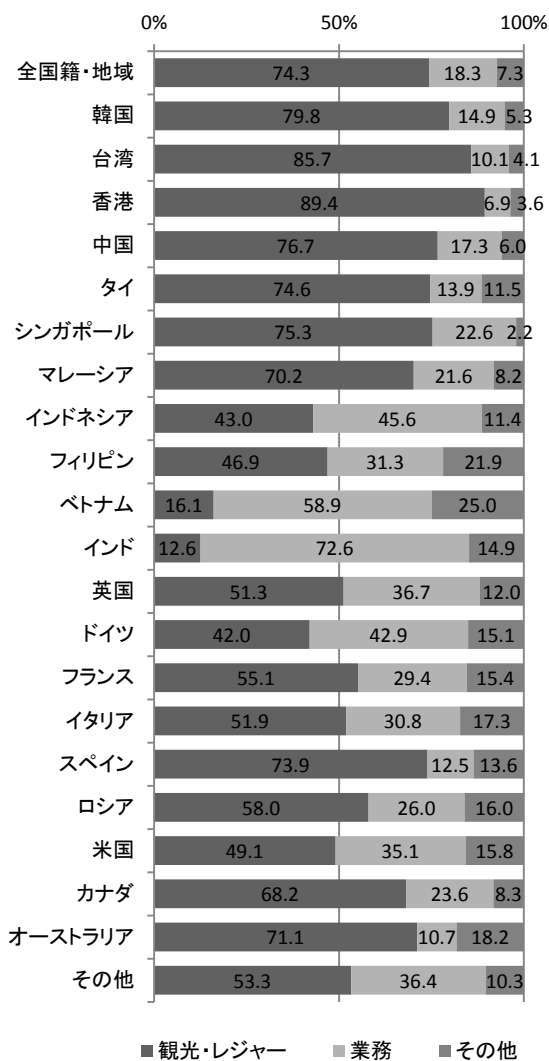
図表 1-6 同行者（国籍・地域別、全目的）



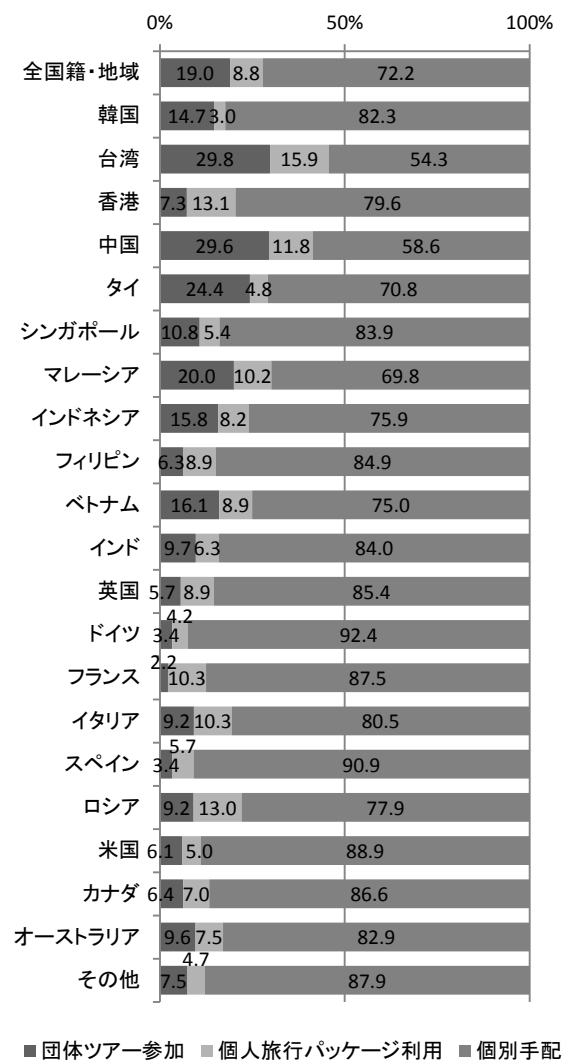
注) 「同行者」の設問は複数回答。上記図表では「同行者」を2つ以上選択した回答を「その他」として集計している。

- 訪日外国人の主な来訪目的では「観光・レジャー」が全体の 74.3%を占める。一方、「業務（展示会・見本市／国際会議／企業ミーティング／研修／その他ビジネス）」は全体の 18.3%を占める（図表 1-7）。
- 国籍・地域別では、台湾や香港で「観光・レジャー」の割合が 8 割超と高い。「業務」はインドで 72.6%と他の国籍・地域に比べ高い。
- 旅行手配方法では「旅行会社等が企画した団体ツアーに参加した（以下、団体ツアー参加）」が 19.0%、「往復航空（船舶）券と宿泊等がセットになった個人旅行向けパッケージ商品を利用した（以下、個人旅行パッケージ利用）」が 8.8%、「往復航空（船舶）券や宿泊等を個別に手配した（以下、個別手配）」が 72.2%を占める（図表 1-8）。

図表 1-7 主な来訪目的（国籍・地域別、全目的）

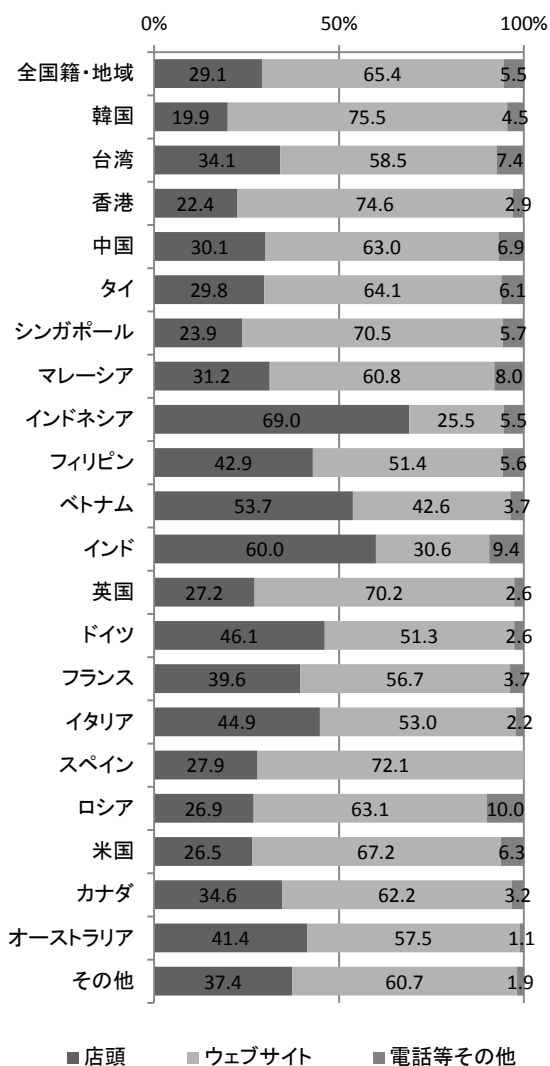


図表 1-8 旅行手配方法（国籍・地域別、全目的）

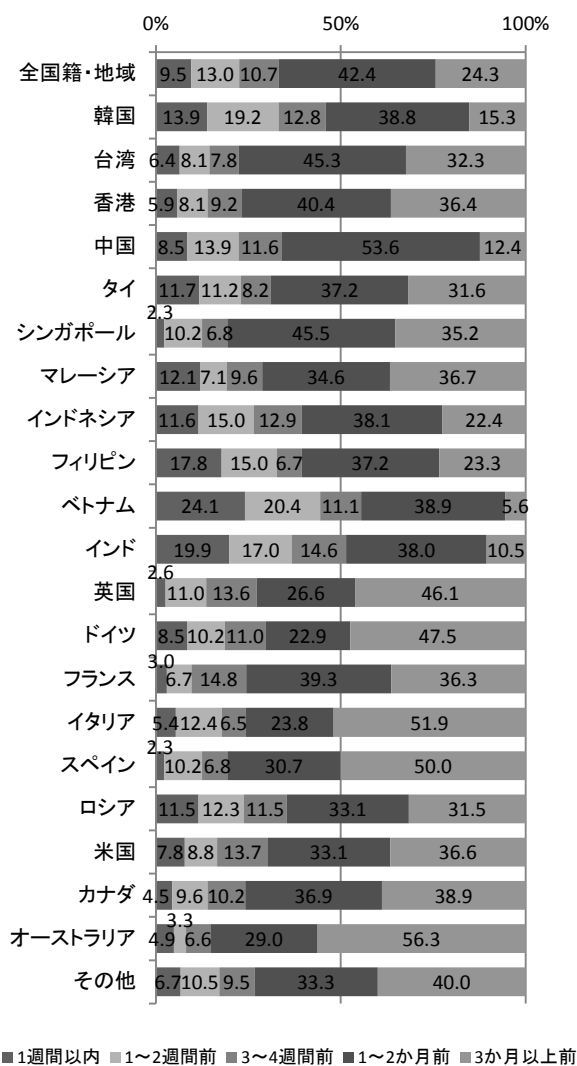


- ツアー商品や往復航空（船舶）券の**申込方法**では、「店頭（旅行会社や航空会社等）で申し込んだ（以下、**店頭**）」人の割合が全体の29.1%、「ウェブサイトから申し込んだ（以下、**ウェブサイト**）」人の割合が同65.4%を占める（図表1-9）。
- 国籍・地域別では、「店頭」の割合がインドネシアやベトナム、インドで5割超と高い。
- ツアー商品や往復航空（船舶）券の**手配の時期**では、出発の「1～2か月前」が42.4%と最も高い割合を占める（図表1-10）。
- 国籍・地域別では、イタリアやスペイン、オーストラリアで出発の「3か月以上前」の割合が5割以上と他の国籍・地域に比べ高い。

図表 1-9 申込方法（国籍・地域別、全目的）



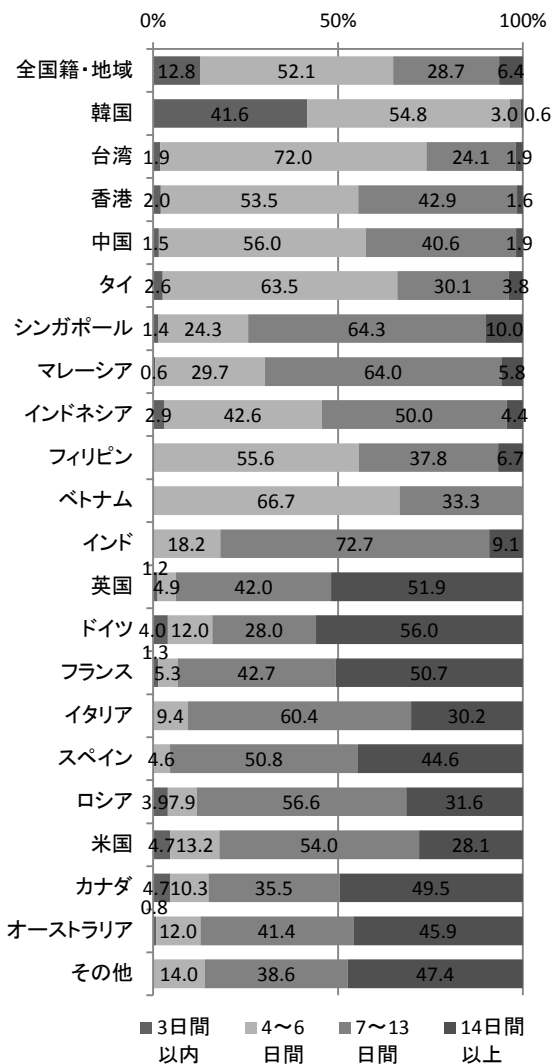
図表 1-10 手配の時期（国籍・地域別、全目的）



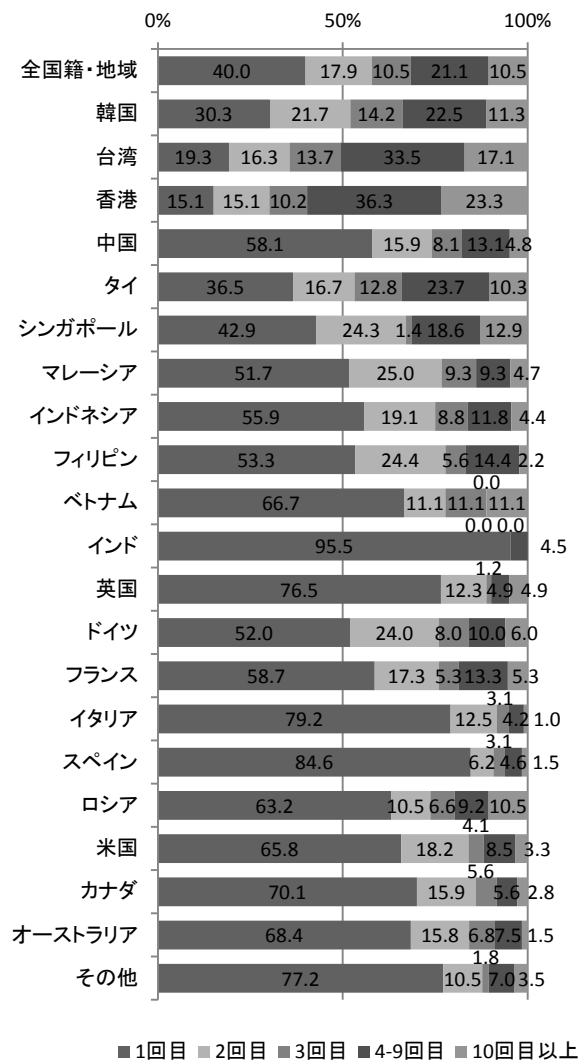
[観光・レジャー目的]

- 観光・レジャー目的で訪れた訪日外国人の滞在日数は、6 日間以内が 64.9%を占める（図表 1-11）。
- 国籍・地域別にみると、韓国では「3 日間以内」が 41.6%と他の国籍・地域に比べて多い。「14 日間以上」の割合は英国やドイツ、フランスで 5 割超と、他の国籍・地域に比べ高い。
- 日本への来訪回数では、「1 回目」が 40.0%と最も多く、「2 回目」が 17.9%を占める。一方で「10 回目以上」も 10.5%と少なくない（図表 1-12）。
- 国籍・地域別では、「1 回目」の割合がインドで 95.5%、スペインで 84.6%と高い。一方、香港では「10 回目以上」の割合が 23.3%と他の国籍・地域に比べ高い。

図表 1-11 滞在日数
(国籍・地域別、観光・レジャー目的)

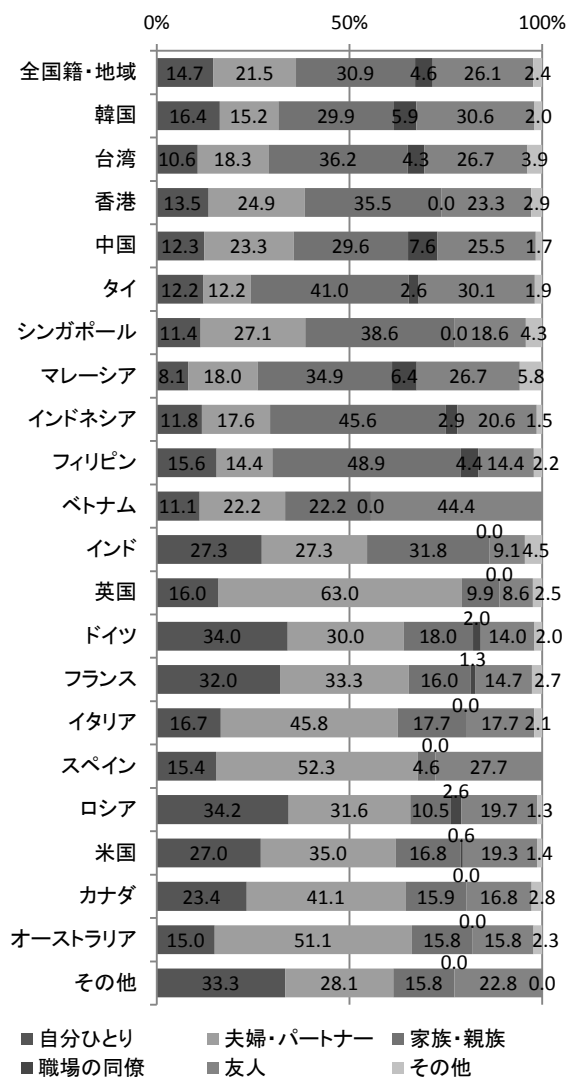


図表 1-12 日本への来訪回数
(国籍・地域別、観光・レジャー目的)

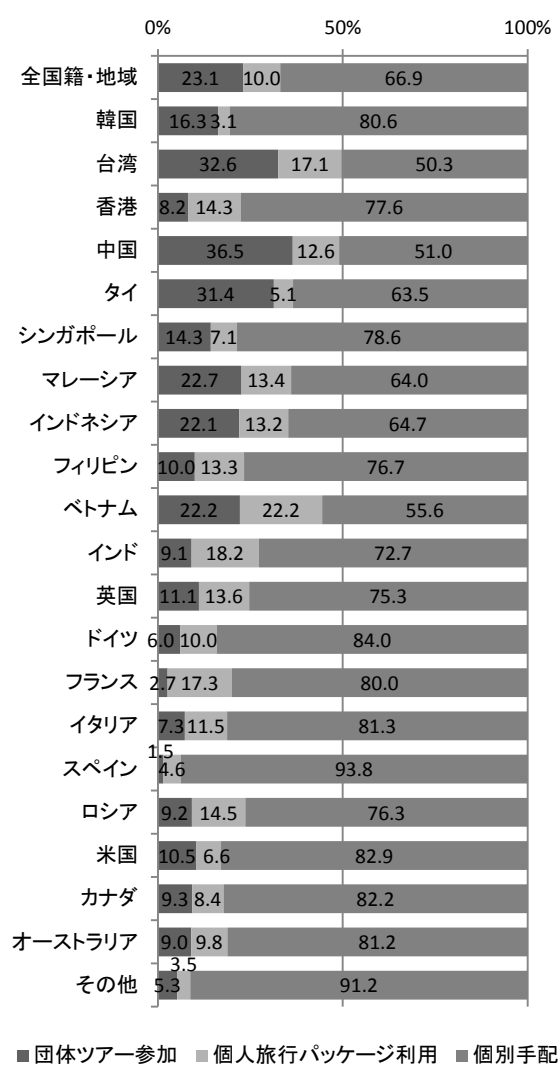


- 同行者は「家族・親族」(30.9%)、「友人」(26.1%)、「夫婦・パートナー」(21.5%)、「自分ひとり」(14.7%)、「職場の同僚」(4.6%)の順となっている(図表 1-13)。
- 国籍・地域別では、英国やスペイン、オーストラリアで「夫婦・パートナー」の割合が5割超、タイやインドネシア、フィリピンで「家族・親族」の割合が4割超と他の国籍・地域に比べて高い。
- 旅行手配方法では「団体ツアー参加」が23.1%、「個人旅行パッケージ利用」が10.0%、「個別手配」が66.9%を占める(図表 1-14)。
- 国籍・地域別では、「団体ツアー参加」の割合が台湾や中国、タイで3割超と他の国籍・地域に比べて高い。韓国や欧米では「個別手配」の割合が他の国籍・地域に比べて高い傾向にある。

図表 1-13 同行者
(国籍・地域別、観光・レジャー目的)



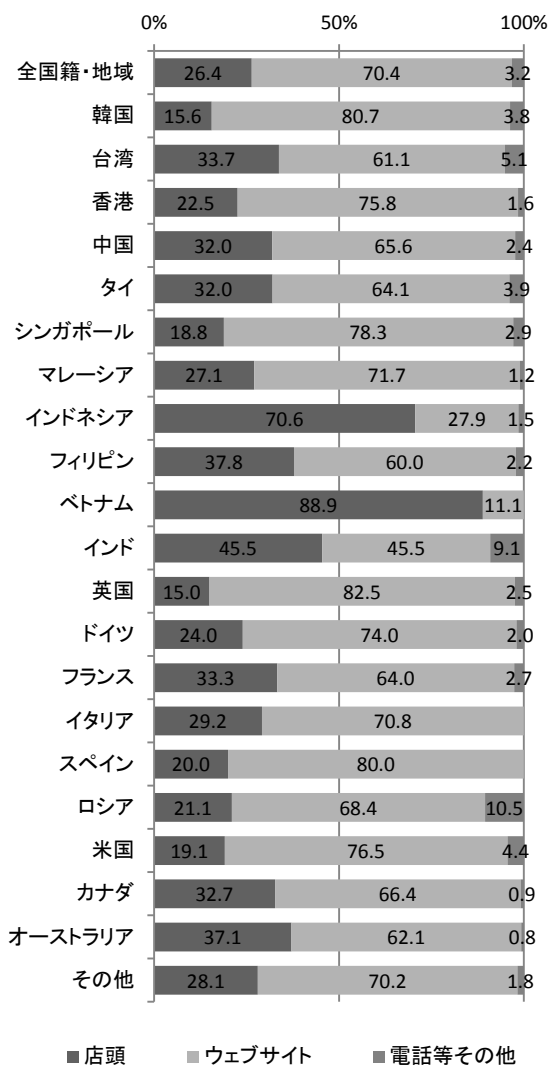
図表 1-14 旅行手配方法
(国籍・地域別、観光・レジャー目的)



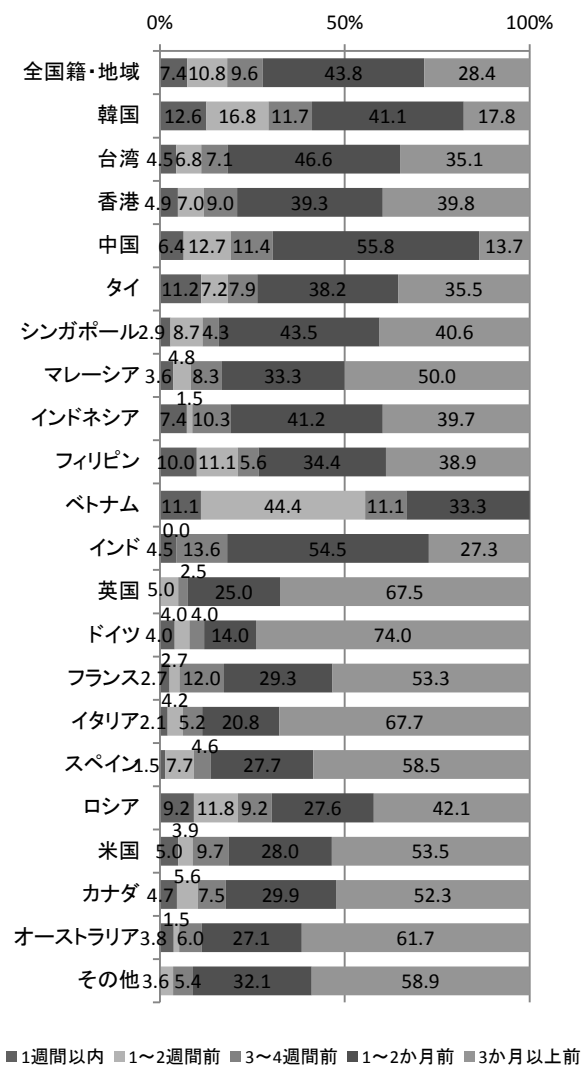
注) 「同行者」の設問は複数回答。上記図表では「同行者」を2つ以上選択した回答を「その他」として集計している。

- ツアー商品や往復航空（船舶）券の**申込方法**では、「店頭」の割合が 26.4%、「ウェブサイト」の割合が 70.4%を占める（図表 1-15）。
- 国籍・地域別では、インドネシアやベトナムで「店頭」の割合が 7 割超と高い。「ウェブサイト」は韓国や英国、スペインで 8 割以上を占める。
- ツアー商品や往復航空（船舶）券の**手配の時期**では、出発の「1～2 か月前」が 43.8%と最も高い割合を占める（図表 1-16）。
- 国籍・地域別では、出発の「3 か月以上前」の割合がドイツで 7 割超、英国やイタリア、オーストラリアで 6 割超と他の国籍・地域に比べ高い。

図表 1-15 申込方法
(国籍・地域別、観光・レジャー目的)



図表 1-16 手配の時期
(国籍・地域別、観光・レジャー目的)



2. 訪日外国人の旅行支出

(1) 旅行支出の構造

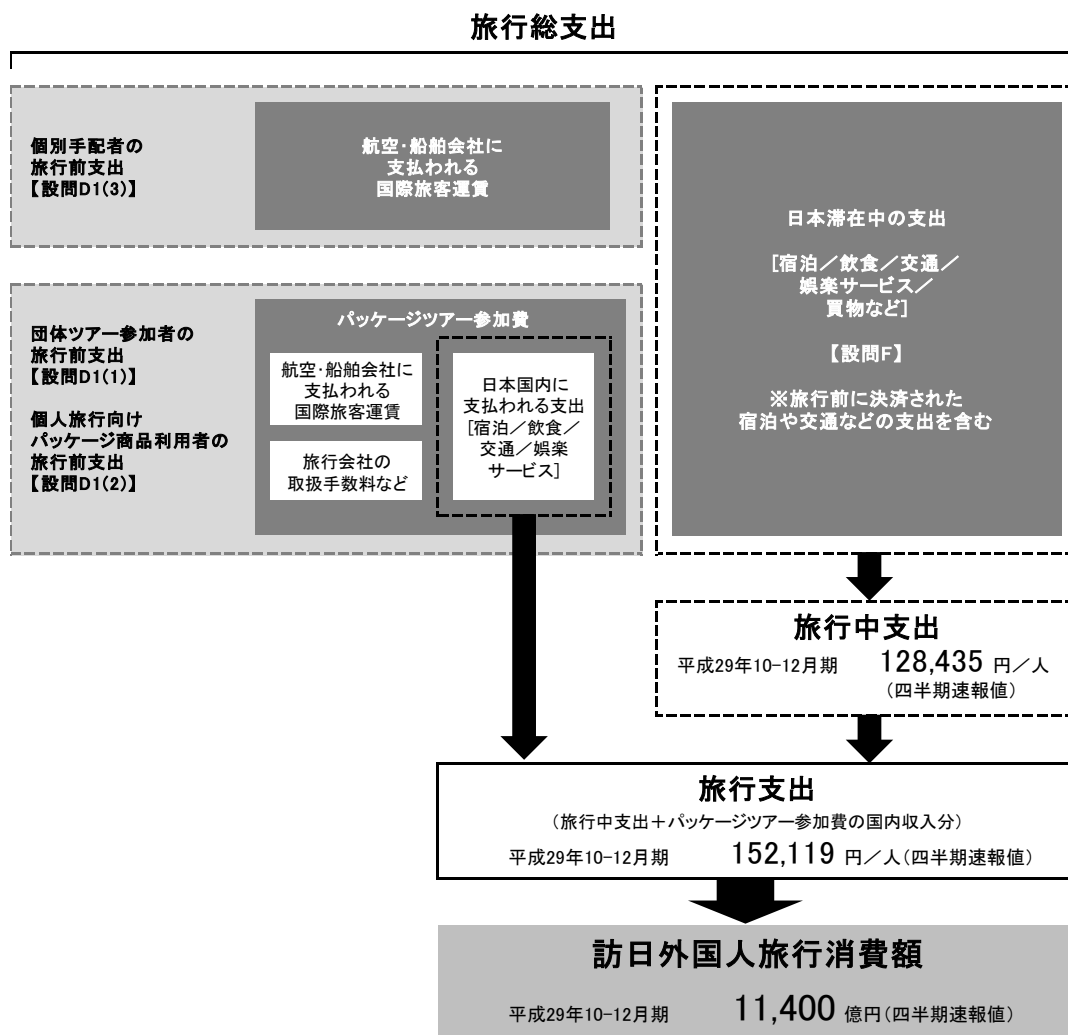
- 本調査における訪日外国人の旅行支出の構造を図表 2-1 に示す。
- 旅行前支出は旅行手配方法別に捉え方が異なる。団体ツアー参加者^{注1}および個人旅行パッケージ利用者^{注2}についてはパッケージツアー参加費を旅行前支出として尋ねている。一方、個別手配者^{注3}については航空・船舶会社に支払われる国際旅客運賃を旅行前支出として尋ねている。
- 旅行中支出とは、日本滞在中の支出であり、宿泊料金や飲食費、交通費、娯楽サービス費、買物代など日本滞在中に支払ったすべての旅行消費支出を尋ねている。

注1) 旅行会社等が企画した団体ツアーに参加した人

注2) 往復航空（船舶）券と宿泊等がセットになった個人旅行向けパッケージ商品を利用した人

注3) 往復航空（船舶）券や宿泊等を個別に手配した人

図表 2-1 訪日外国人消費動向調査における旅行支出の構造 概念図



- **パッケージツアー参加費**には、日本国内に支払われる支出（宿泊／飲食／交通／娯楽サービスなど）や航空・船舶会社に支払われる国際旅客運賃などが含まれる。本調査では、このうち日本国内に支払われる支出（以下、国内収入分）を旅行中支出に加算することにより、訪日外国人旅行消費額（総額）を推計する。

(2) 旅行前支出

- **団体ツアー**の購入者単価は1人当たり平均135,301円、**個人旅行パッケージ**の購入者単価は1人当たり平均137,125円であった（図表2-2）。
- **個別手配者**の国際旅客運賃（出発国から日本までの往復運賃）の購入者単価は1人当たり平均65,299円であった。

(3) 旅行中支出

- 日本滞在中に支出された**旅行中支出**は1人当たり平均128,435円であった。旅行手配方法別では、団体ツアー参加者では1人当たり平均86,283円、個人旅行パッケージ利用者では1人当たり平均117,702円、個別手配者では1人当たり平均141,572円であった（図表2-3）。
- 旅行前支出と旅行中支出を合算した**旅行総支出**は、1人当たり平均215,691円であった（図表2-4）。

図表 2-2 訪日外国人 1 人当たり旅行前支出（旅行手配方法別） ※四半期速報値

【団体ツアー参加者】			【個人旅行パッケージ利用者】			【個別手配者】		
国籍・地域	(%)	(円/人)	国籍・地域	(%)	(円/人)	国籍・地域	(%)	(円/人)
全国籍・地域	19.0%	135,301	全国籍・地域	8.8%	137,125	全国籍・地域	72.2%	65,299
韓国	14.7%	87,199	韓国	3.0%	80,783	韓国	82.3%	25,462
台湾	29.8%	127,046	台湾	15.9%	82,234	台湾	54.3%	42,365
香港	7.3%	124,021	香港	13.1%	99,482	香港	79.6%	45,254
中国	29.6%	113,891	中国	11.8%	118,491	中国	58.6%	52,733
タイ	24.4%	128,243	タイ	4.8%	164,489	タイ	70.8%	76,892
シンガポール	10.8%	171,509	シンガポール	5.4%	251,426	シンガポール	83.9%	91,702
マレーシア	20.0%	199,321	マレーシア	10.2%	141,911	マレーシア	69.8%	63,461
インドネシア	15.8%	185,667	インドネシア	8.2%	124,089	インドネシア	75.9%	81,465
フィリピン	6.3%	213,014	フィリピン	8.9%	137,042	フィリピン	84.9%	53,276
ベトナム	16.1%	193,907	ベトナム	8.9%	261,787	ベトナム	75.0%	90,028
インド	9.7%	322,826	インド	6.3%	414,331	インド	84.0%	97,149
英国	5.7%	777,365	英国	8.9%	339,399	英国	85.4%	168,112
ドイツ	3.4%	442,298	ドイツ	4.2%	434,557	ドイツ	92.4%	171,333
フランス	2.2%	504,219	フランス	10.3%	359,781	フランス	87.5%	147,489
イタリア	9.2%	521,635	イタリア	10.3%	348,185	イタリア	80.5%	140,821
スペイン	3.4%	364,896	スペイン	5.7%	461,095	スペイン	90.9%	115,264
ロシア	9.2%	339,937	ロシア	13.0%	232,278	ロシア	77.9%	96,042
米国	6.1%	407,993	米国	5.0%	334,620	米国	88.9%	163,592
カナダ	6.4%	442,057	カナダ	7.0%	428,056	カナダ	86.6%	131,845
オーストラリア	9.6%	356,564	オーストラリア	7.5%	395,061	オーストラリア	82.9%	119,083
その他	7.5%	466,687	その他	4.7%	435,698	その他	87.9%	178,094

図表 2-3 訪日外国人 1 人当たり旅行中支出（国籍・地域別） ※四半期速報値

国籍・地域	(円/人)	(円/人)	(円/人)	(円/人)	b.平均泊数	(円/泊)	(円/人泊)	(円/人泊)	(円/人泊)
	a.旅行中支出	団体ツアー参加者	個人旅行パッケージ利用者	個別手配者		c.1泊当たり旅行中支出 (=a/b)	団体ツアー参加者	個人旅行パッケージ利用者	個別手配者
全国籍・地域	128,435	86,283	117,702	141,572	7.6	16,981	18,423	19,356	16,651
韓国	63,100	33,810	43,617	69,434	3.8	16,468	13,347	12,433	17,039
台湾	93,415	57,770	81,752	117,138	5.7	16,396	14,042	16,718	17,218
香港	134,495	44,362	139,256	142,156	6.4	21,094	9,969	26,525	21,096
中国	196,866	138,947	167,941	234,212	8.7	22,582	26,840	28,093	21,175
タイ	100,927	74,135	100,977	110,760	7.8	12,917	18,265	20,608	11,905
シンガポール	155,016	85,533	41,627	165,640	7.3	21,295	16,138	5,203	22,123
マレーシア	108,003	58,888	77,077	128,615	7.4	14,555	10,807	11,538	15,891
インドネシア	97,532	41,468	74,048	114,468	10.1	9,686	7,199	10,351	10,145
フィリピン	104,053	72,858	61,273	112,213	17.4	5,987	5,299	7,773	6,021
ベトナム	118,256	92,444	161,311	120,328	28.3	4,176	15,698	11,689	3,452
インド	110,873	69,166	66,327	120,520	20.4	5,423	7,839	4,053	5,455
英国	177,434	174,714	107,652	184,818	9.7	18,311	14,834	9,915	19,600
ドイツ	178,527	107,434	116,103	182,356	11.5	15,473	9,143	8,664	15,933
フランス	178,872	4,822	114,879	192,407	12.6	14,243	517	10,179	15,044
イタリア	136,581	46,187	72,371	159,510	9.6	14,251	5,904	7,162	16,414
スペイン	158,143	34,932	72,917	170,386	13.0	12,165	5,822	6,286	12,763
ロシア	183,695	108,180	218,631	189,418	14.1	13,036	14,424	24,452	12,045
米国	159,460	79,103	114,717	169,272	9.8	16,251	8,356	11,441	17,231
カナダ	174,275	37,146	143,829	187,676	10.6	16,503	3,752	13,878	17,664
オーストラリア	200,419	74,037	81,655	225,757	12.1	16,576	5,647	7,190	18,753
その他	187,124	125,675	206,970	189,536	12.9	14,467	11,969	18,815	14,310

図表 2-4 訪日外国人 1 人当たり旅行総支出（国籍・地域別） ※四半期速報値

国籍・地域	(円/人)	(円/人)	(円/人)	(円/人)	b.平均泊数	(円/泊)	(円/人泊)	(円/人泊)	(円/人泊)
	a.旅行総支出	団体ツアー参加者	個人旅行パッケージ利用者	個別手配者		c.1泊当たり旅行総支出 (=a/b)	団体ツアー参加者	個人旅行パッケージ利用者	個別手配者
全国籍・地域	215,691	224,651	251,643	209,247	7.6	28,517	47,966	41,382	24,611
韓国	99,335	121,085	124,463	94,120	3.8	25,924	47,799	35,478	23,097
台湾	168,562	184,181	162,992	161,093	5.7	29,586	44,767	33,330	23,678
香港	191,961	164,384	243,389	186,179	6.4	30,107	36,940	46,360	27,629
中国	279,511	252,658	279,352	295,592	8.7	32,062	48,805	46,730	26,724
タイ	200,137	198,389	265,466	194,833	7.8	25,615	48,878	54,177	20,941
シンガポール	264,915	245,473	233,110	267,967	7.3	36,392	46,316	29,139	35,790
マレーシア	212,564	263,970	213,681	195,624	7.4	28,646	48,444	31,988	24,170
インドネシア	207,084	243,008	204,941	199,118	10.1	20,565	42,189	28,648	17,647
フィリピン	174,509	275,444	200,229	160,815	17.4	10,041	20,032	25,402	8,628
ベトナム	247,651	268,478	423,545	197,689	28.3	8,744	45,591	30,692	5,671
インド	264,253	423,002	486,291	217,242	20.4	12,925	47,940	29,718	9,832
英国	408,037	851,661	495,688	367,490	9.7	42,110	72,311	45,655	38,972
ドイツ	370,128	556,526	275,330	365,785	11.5	32,080	47,364	20,547	31,959
フランス	361,881	668,091	446,319	346,927	12.6	28,815	71,581	39,547	27,125
イタリア	356,430	629,604	434,354	309,812	9.6	37,191	80,476	42,983	31,880
スペイン	302,996	404,794	544,554	284,128	13.0	23,307	67,466	46,944	21,283
ロシア	342,205	424,588	474,194	306,820	14.1	24,284	56,612	53,035	19,511
米国	358,055	478,001	462,838	342,230	9.8	36,491	50,493	46,159	34,837
カナダ	347,343	491,473	594,021	323,986	10.6	32,891	49,644	57,318	30,493
オーストラリア	363,969	449,160	456,605	345,967	12.1	30,103	34,258	40,204	28,738
その他	390,146	831,478	634,528	352,051	12.9	30,163	79,188	57,684	26,581

(4) 旅行支出の推計

訪日外国人の旅行支出および旅行消費額は、訪日外国人が日本国内で支払った旅行中支出に、パッケージツアー参加費に含まれる宿泊料金や飲食費、交通費などの国内収入分（以下、パッケージ内訳）を加算することにより推計する（平成 26 年より四半期報告書においてもパッケージ内訳を含む旅行支出を推計している）。

- 今期のパッケージ内訳は 1 人当たり平均 23,684 円と推計される（図表 2-5）。
- 旅行中支出にパッケージ内訳を加えた今期の旅行支出は、1 人当たり平均 152,119 円と推計される。
- これに今期の訪日外客数を乗じることで、平成 29 年 10-12 月期の訪日外国人旅行消費額は 1 兆 1,400 億円（四半期速報値）と推計される。

図表 2-5 訪日外国人1人当たり旅行支出と訪日外国人旅行消費額の推移

暦年		(円/人)		(円/人)		(円/人)		(人)		(億円)	
		a. 日本国内での旅行中支出 ^{注1} (パッケージ内訳を含まない)	前年比	b. パッケージツアー参加費に含まれる国内収入分 ^{注1・注2} (パッケージ内訳)	前年比	c. 旅行支出 ^{注1} (パッケージ内訳を含む) (=a+b)	前年比	d. 訪日外客数 ^{注3} (JNTO)	前年比	e. 訪日外国人旅行消費額 ^{注1} (=c × d)	前年比
平成28年		129,367	-10.1%	26,528	-18.0%	155,896	-11.5%	24,039,053	21.8%	37,476	7.8%
平成29年											
四半期	平成28年1-3月期	136,551	-4.6%	25,192	-9.5%	161,743	-5.4%	5,752,819	39.3%	9,305	31.7%
	平成28年4-6月期	129,451	-9.8%	30,482	-10.5%	159,933	-9.9%	5,960,993	19.0%	9,534	7.2%
	平成28年7-9月期	127,869	-15.0%	27,253	-26.0%	155,123	-17.1%	6,263,284	17.1%	9,716	-2.9%
	平成28年10-12月期	124,014	-10.1%	23,160	-22.0%	147,174	-12.2%	6,061,957	15.5%	8,922	1.3%
	平成29年1-3月期	126,889	-7.1%	21,181	-15.9%	148,070	-8.5%	6,537,103	13.6%	9,680	4.0%
	平成29年4-6月期	126,384	-2.4%	22,865	-25.0%	149,249	-6.7%	7,220,129	21.1%	10,776	13.0%
	平成29年7-9月期	140,338	9.8%	25,074	-8.0%	165,412	6.6%	7,439,029	18.8%	12,305	26.6%
	平成29年10-12月期	128,435	3.6%	23,684	2.3%	152,119	3.4%	7,494,348	23.6%	11,400	27.8%

注1) 訪日外客数(JNTO)の更新等に伴い、前期公表値から一部数値を改訂している。

注2) パッケージツアー参加費に含まれる国内収入分は、パッケージツアーに参加していない個人手配者(参加費0円)も含めた全体平均の値である。

注3) 訪日外客数(JNTO)は、平成28年および平成29年1-10月は暫定値、平成29年11-12月は推計値を使用している。

【訪日外国人旅行消費額の推計方法（パッケージツアー参加費に含まれる国内収入分の加算）】

パッケージツアー参加費には、「出発国から日本までの往復運賃」に加え、日本国内に支払われる「宿泊料金」「飲食費」「交通費」「娯楽サービス費」が含まれているものと仮定する。これらの費目のうち、「出発国から日本までの往復運賃」を除く費目の支出を、日本国内に支払われる支出（国内収入分）とみなす。

訪日外国人旅行消費額は、「旅行中支出」に「パッケージツアー参加費に含まれる国内収入分」の金額を加算することにより推計する。パッケージツアー参加費の内訳は、観光・レジャー目的の個人手配者の旅行支出における費目別構成比を用いて配分した。なお、この配分は国籍・地域毎（20市場と「その他の国籍・地域」の21区分）に行っている。

本報告書で推計している訪日外国人旅行消費額には、日本の航空会社および船舶会社に支払われる国際旅客運賃（往復運賃）が含まれない点に留意されたい。

- 今期の旅行支出を国籍・地域別にみると、オーストラリア (24.5 万円)、中国 (22.9 万円)、ロシア (22.3 万円) の順で高い。また、韓国 (7.3 万円) は他の国籍・地域に比べて旅行支出が低い (図表 2-6)。
- 今期の訪日外国人旅行消費額を国籍・地域別にみると、①中国 4,114 億円 (構成比 36.1%)、②韓国 1,409 億円 (同 12.4%)、③台湾 1,384 億円 (同 12.1%)、④香港 822 億円 (同 7.2%)、⑤米国 656 億円 (同 5.8%) の順となっている。
- 前述の上位 5 ヶ国・地域合計で 8,384 億円 (構成比 73.5%) を占める。エリア別では、東アジア 4 ヶ国・地域合計で 7,728 億円 (同 67.8%)、東南アジア 6 ヶ国 (タイ、シンガポール、マレーシア、インドネシア、フィリピン、ベトナム) 合計で 1,282 億円 (同 11.2%)、欧州 5 ヶ国 (英国、ドイツ、フランス、イタリア、スペイン) 合計で 519 億円 (同 4.6%) となっている。

図表 2-6 訪日外国人 1 人当たり旅行支出と訪日外国人旅行消費額 (国籍・地域別) ※四半期速報値

平成29年10-12月期	(円/人)		(円/人)		(円/人)		(人)		(億円)		
	a. 日本国内での旅行中支出 (パッケージ内訳を含まない)		b. パッケージツアー参加費に含まれる国内収入分 ^{注1} (パッケージ内訳)		c. 旅行支出 (パッケージ内訳を含む) (=a+b)		d. 訪日外客数 ^{注2} (JNTO)		e. 訪日外国人旅行消費額 (=c×d)		
		前年比		前年比		前年比		前年比		構成比	前年比
全国籍・地域	128,435	3.6%	23,684		152,119	3.4%	7,494,348	23.6%	11,400	100.0%	27.8%
韓国	63,100	0.1%	10,169		73,269	2.1%	1,922,436	40.2%	1,409	12.4%	43.2%
台湾	93,415	0.0%	31,992		125,407	-1.3%	1,103,794	18.2%	1,384	12.1%	16.7%
香港	134,495	-8.4%	14,559		149,053	-11.1%	551,203	11.1%	822	7.2%	-1.2%
中国	196,866	7.9%	32,305		229,172	7.0%	1,795,215	31.4%	4,114	36.1%	40.6%
タイ	100,927	5.0%	19,335		120,261	3.2%	313,836	14.1%	377	3.3%	17.8%
シンガポール	155,016	18.2%	19,629		174,645	21.4%	168,990	13.4%	295	2.6%	37.7%
マレーシア	108,003	25.3%	34,251		142,254	23.1%	156,256	8.2%	222	1.9%	33.2%
インドネシア	97,532	-11.7%	20,423		117,955	-3.1%	107,916	25.5%	127	1.1%	21.6%
フィリピン	104,053	26.5%	16,344		120,397	31.9%	131,397	21.6%	158	1.4%	60.4%
ベトナム	118,256	-4.1%	14,072		132,329	-5.0%	77,061	37.9%	102	0.9%	31.1%
インド	110,873	26.8%	34,827		145,701	47.4%	32,297	7.0%	47	0.4%	57.7%
英国	177,434	26.4%	43,122		220,556	25.3%	81,227	6.4%	179	1.6%	33.4%
ドイツ	178,527	49.3%	18,861		197,388	50.1%	49,481	1.0%	98	0.9%	51.6%
フランス	178,872	11.0%	31,120		209,992	11.5%	66,273	5.3%	139	1.2%	17.4%
イタリア	136,581	-1.8%	47,310		183,891	-9.8%	31,255	5.9%	57	0.5%	-4.5%
スペイン	158,143	-27.1%	22,645		180,789	-31.9%	25,047	9.2%	45	0.4%	-25.6%
ロシア	183,695	28.7%	39,538		223,234	39.8%	22,815	43.7%	51	0.4%	100.9%
米国	159,460	8.1%	24,185		183,645	10.4%	357,030	8.8%	656	5.8%	20.1%
カナダ	174,275	32.7%	35,108		209,383	35.6%	81,498	3.9%	171	1.5%	41.0%
オーストラリア	200,419	-4.0%	44,360		244,779	-2.1%	135,921	11.1%	333	2.9%	8.8%
その他	187,124	3.1%	29,457		216,581	3.6%	283,400	8.8%	614	5.4%	12.7%

注1) パッケージツアー参加費に含まれる国内収入分は、パッケージツアーに参加していない個人手配者(参加費0円)も含めた全体平均の値である。

注2) 訪日外客数(JNTO)は平成29年10月は暫定値、同年11-12月は推計値を使用している。

(5) 費目別にみる旅行支出

- 費目別旅行支出（パッケージツアー参加費内訳を含む）を国籍・地域別にみると、「宿泊料金」は英国で9.8万円、「買物代」は中国で12.6万円と高い(図表2-7)。
- 費目別旅行消費額（パッケージツアー参加費に含まれる国内収入分を含む）を国籍・地域別にみると、いずれの費目も中国が最も高くなっている。特に「買物代」は2,266億円と他の国籍・地域に比べ突出して高い。

図表 2-7 費目別にみる訪日外国人1人当たり旅行支出（国籍・地域別）※四半期速報値

(円/人)

国籍・地域	【費目別旅行支出】						
	旅行支出 総額	宿泊料金	飲食費	交通費	娯楽 サービス 費	買物代	その他
全国籍・地域	152,119	43,865	30,239	16,197	4,119	57,372	328
韓国	73,269	22,774	18,198	7,289	3,141	21,684	183
台湾	125,407	32,291	25,388	13,960	3,559	50,159	50
香港	149,053	45,340	31,832	18,135	3,799	49,942	4
中国	229,172	45,230	36,761	15,742	4,149	126,250	1,041
タイ	120,261	33,609	22,705	12,974	2,638	48,239	95
シンガポール	174,645	69,740	32,169	17,198	5,296	49,957	287
マレーシア	142,254	46,083	28,134	22,997	3,321	41,719	0
インドネシア	117,955	42,086	19,072	20,860	4,857	31,081	0
フィリピン	120,397	33,628	27,971	12,919	4,538	41,341	0
ベトナム	132,329	50,315	34,855	7,863	1,231	38,065	0
インド	145,701	65,290	28,862	23,283	4,761	23,505	0
英国	220,556	98,103	52,127	37,249	6,054	27,023	0
ドイツ	197,388	74,872	42,216	30,536	4,224	45,541	0
フランス	209,992	85,504	47,277	39,900	10,481	26,831	0
イタリア	183,891	87,009	41,712	30,120	5,232	19,787	31
スペイン	180,789	65,555	40,623	38,137	7,182	29,270	22
ロシア	223,234	70,243	49,150	31,811	11,453	60,322	254
米国	183,645	80,477	42,513	26,237	5,668	28,573	177
カナダ	209,383	90,045	44,951	34,128	10,028	30,212	20
オーストラリア	244,779	92,985	58,558	43,034	11,197	38,789	214
その他	216,581	93,974	49,634	35,384	4,886	32,703	0

- 旅行消費額の費目別構成比をみると、インドや英国、フランス、イタリア、米国、カナダでは「宿泊料金」の割合が4割超と高い傾向がみられる。中国では「買物代」が55.1%と高い割合を占める(図表2-8)。

図表 2-8 費目別にみる訪日外国人旅行消費額（国籍・地域別）※四半期速報値

(億円) (％)

国籍・地域	【費目別旅行消費額】							【費目別旅行消費額 構成比】(ヨコ計100%)					
	消費額 総額	宿泊料金	飲食費	交通費	娯楽 サービス 費	買物代	その他	宿泊料金	飲食費	交通費	娯楽 サービス 費	買物代	その他
全国籍・地域	11,400	3,287	2,266	1,214	309	4,300	25	28.8%	19.9%	10.6%	2.7%	37.7%	0.2%
韓国	1,409	438	350	140	60	417	4	31.1%	24.8%	9.9%	4.3%	29.6%	0.2%
台湾	1,384	356	280	154	39	554	1	25.7%	20.2%	11.1%	2.8%	40.0%	0.0%
香港	822	250	175	100	21	275	0	30.4%	21.4%	12.2%	2.5%	33.5%	0.0%
中国	4,114	812	660	283	74	2,266	19	19.7%	16.0%	6.9%	1.8%	55.1%	0.5%
タイ	377	105	71	41	8	151	0	27.9%	18.9%	10.8%	2.2%	40.1%	0.1%
シンガポール	295	118	54	29	9	84	0	39.9%	18.4%	9.8%	3.0%	28.6%	0.2%
マレーシア	222	72	44	36	5	65	0	32.4%	19.8%	16.2%	2.3%	29.3%	0.0%
インドネシア	127	45	21	23	5	34	0	35.7%	16.2%	17.7%	4.1%	26.3%	0.0%
フィリピン	158	44	37	17	6	54	0	27.9%	23.2%	10.7%	3.8%	34.3%	0.0%
ベトナム	102	39	27	6	1	29	0	38.0%	26.3%	5.9%	0.9%	28.8%	0.0%
インド	47	21	9	8	2	8	0	44.8%	19.8%	16.0%	3.3%	16.1%	0.0%
英国	179	80	42	30	5	22	0	44.5%	23.6%	16.9%	2.7%	12.3%	0.0%
ドイツ	98	37	21	15	2	23	0	37.9%	21.4%	15.5%	2.1%	23.1%	0.0%
フランス	139	57	31	26	7	18	0	40.7%	22.5%	19.0%	5.0%	12.8%	0.0%
イタリア	57	27	13	9	2	6	0	47.3%	22.7%	16.4%	2.8%	10.8%	0.0%
スペイン	45	16	10	10	2	7	0	36.3%	22.5%	21.1%	4.0%	16.2%	0.0%
ロシア	51	16	11	7	3	14	0	31.5%	22.0%	14.3%	5.1%	27.0%	0.1%
米国	656	287	152	94	20	102	1	43.8%	23.1%	14.3%	3.1%	15.6%	0.1%
カナダ	171	73	37	28	8	25	0	43.0%	21.5%	16.3%	4.8%	14.4%	0.0%
オーストラリア	333	126	80	58	15	53	0	38.0%	23.9%	17.6%	4.6%	15.8%	0.1%
その他	614	266	141	100	14	93	0	43.4%	22.9%	16.3%	2.3%	15.1%	0.0%

(6) 来訪目的別にみる旅行支出

- 来訪目的別に旅行支出（パッケージツアー参加費内訳を含む）をみると、「観光・レジャー」は1人当たり平均152,137円、「親族・知人訪問」は1人当たり平均127,956円、「業務（展示会・見本市／国際会議／企業ミーティング／研修／その他ビジネス）」は1人当たり平均153,846円などとなっている（図表2-9）。
- 来訪目的別に旅行消費額（パッケージツアー参加費に含まれる国内収入分を含む）を推計すると、「観光・レジャー」目的が8,477億円で全体の74.2%を占める。これに対し「業務」目的の旅行消費額は2,112億円で、全体の18.5%を占める。

図表2-9 来訪目的別にみる訪日外国人1人当たり旅行支出（主要国籍・地域別）※四半期速報値

	主な来訪目的	観光・レジャー	親族・知人訪問	留学	治療・検診	イベント	インセンティブツアー	業務	展示会・見本市	国際会議	企業ミーティング	研修	その他ビジネス	その他 ^{注1}	MICE関連 ^{注2} (再掲)
a. 旅行支出 (円/人)	全国籍・地域	152,137	127,956	374,383	201,943	119,200	170,032	153,846	156,520	124,139	140,059	174,069	162,065	152,873	147,081
	韓国	70,073	64,211	192,927	90,665	58,188	78,635	95,470	98,443	91,429	74,271	95,524	107,675	94,393	84,355
	台湾	126,373	104,116	-	-	91,960	108,635	125,938	120,960	99,794	95,825	160,371	150,292	140,802	109,157
	香港	146,509	180,662	-	-	202,883	187,891	185,872	42,975	98,846	73,707	573,168	166,429	59,965	213,910
	中国	227,849	245,770	704,450	339,818	169,360	226,019	223,200	456,991	116,700	235,368	263,509	216,190	239,075	229,715
	米国	216,591	128,831	286,150	-	206,936	-	157,288	53,554	129,518	163,892	115,438	169,971	127,670	146,268

【参考】

b. 外客数 目的別 構成比 (%) ヨコ計=100	全国籍・地域	74.3	4.0	0.4	0.0	0.3	0.5	18.3	1.1	2.2	4.2	2.5	8.4	2.1	10.7
	韓国	79.8	2.7	0.3	0.1	0.2	0.2	14.9	1.3	1.2	3.9	1.7	6.8	1.7	8.6
	台湾	85.7	1.9	0.0	0.1	0.2	0.3	10.1	1.3	1.1	2.9	0.7	4.0	1.7	6.5
	香港	89.4	2.6	0.0	0.0	0.4	0.4	6.9	0.4	0.7	0.7	0.7	4.4	0.4	3.3
	中国	76.7	3.0	0.5	0.1	0.2	0.7	17.3	0.6	1.9	2.8	2.5	9.4	1.6	8.8
	米国	49.1	11.5	0.3	0.0	0.3	0.1	35.1	0.4	4.9	10.1	2.6	17.2	2.1	18.4
c. 訪日 外客数 ^{注3} (万人)	全国籍・地域	557.2	30.0	2.9	0.4	2.4	3.6	137.3	8.1	16.3	31.3	18.5	63.1	15.8	80.2
	韓国	153.5	5.2	0.6	0.1	0.4	0.5	28.6	2.6	2.4	7.4	3.2	13.1	3.3	16.5
	台湾	94.6	2.1	0.0	0.1	0.2	0.3	11.2	1.4	1.2	3.2	0.8	4.5	1.8	7.2
	香港	49.3	1.4	0.0	0.0	0.2	0.2	3.8	0.2	0.4	0.4	0.4	2.4	0.2	1.8
	中国	137.7	5.5	0.8	0.1	0.3	1.3	31.0	1.0	3.5	5.1	4.5	16.8	2.8	15.8
	米国	17.5	4.1	0.1	0.0	0.1	0.0	12.5	0.1	1.7	3.6	0.9	6.1	1.3	6.6
d. 旅行 消費額 (億円) (=a×c)	全国籍・地域	8,477	384	107	7	28	61	2,112	127	202	438	323	1,022	241	1,179
	韓国	1,075	33	12	1	3	4	274	26	21	55	31	141	31	139
	台湾	1,196	22	0	2	2	3	141	17	12	31	13	67	26	79
	香港	722	25	0	0	4	4	71	1	4	3	23	40	1	39
	中国	3,137	134	57	4	6	29	692	48	41	120	119	364	67	363
	米国	379	53	3	0	2	1	197	1	22	59	11	104	17	96
e. 旅行 消費額 目的別 構成比 (%) ヨコ計=100	全国籍・地域	74.2%	3.4%	0.9%	0.1%	0.2%	0.5%	18.5%	1.1%	1.8%	3.8%	2.8%	9.0%	2.1%	10.3%
	韓国	75.1%	2.3%	0.8%	0.1%	0.2%	0.3%	19.1%	1.8%	1.5%	3.9%	2.1%	9.8%	2.2%	9.7%
	台湾	85.9%	1.6%	0.0%	0.1%	0.1%	0.2%	10.1%	1.2%	0.9%	2.2%	0.9%	4.8%	1.8%	5.7%
	香港	87.2%	3.1%	0.0%	0.0%	0.5%	0.5%	8.6%	0.1%	0.5%	0.4%	2.8%	4.9%	0.1%	4.7%
	中国	76.0%	3.3%	1.4%	0.1%	0.1%	0.7%	16.8%	1.2%	1.0%	2.9%	2.9%	8.8%	1.6%	8.8%
	米国	58.2%	8.1%	0.4%	0.0%	0.3%	0.1%	30.3%	0.1%	3.5%	9.1%	1.6%	16.0%	2.6%	14.7%
f. 回答数 ^{注4}	全国籍・地域	7,250	429	40	5	36	47	1,995	119	225	502	231	918	178	1,160
	韓国	3,198	108	13	3	9	10	597	54	49	155	67	272	54	344
	台湾	932	21	0	1	2	3	110	14	12	32	8	44	13	71
	香港	245	7	0	0	1	1	19	1	2	2	2	12	1	9
	中国	1,185	47	7	1	3	11	267	9	30	44	39	145	24	136
	米国	363	85	2	0	2	1	260	3	36	75	19	127	16	136

注1) 主な来訪目的のうち、「ハナムーン」「学校関連の旅行」「スポーツ・スポーツ観戦」「トランジット」については「その他」に含めている。

注2) 「MICE関連」は、主な来訪目的が「イベント」「インセンティブツアー」「展示会・見本市」「国際会議」「企業ミーティング」「研修」の回答の集計結果である。

注3) JNTO「訪日外客数」に、本調査から得られた「b.外客数目的別構成比」を乗じて算出した。

注4) 回答数の少ない数値については取り扱いに留意された。

注5) 旅行支出無回答者が存在するため、上表の来訪目的別旅行消費額の合計値は平成29年10-12月期旅行消費額とは一致しない。

3. 土産品の購入実態

(1) 費目別購入率

- 購入率（その費目を購入した人の割合）が最も高い費目は「菓子類」であり、67.4%が購入している。次いで「その他食料品・飲料・酒・たばこ」の購入率が64.4%と高い。国籍・地域別では、「菓子類」では韓国、「化粧品・香水」では中国、「医薬品・健康グッズ・トイレタリー」では台湾や中国の購入率が高い（図表 3-1）。

(2) 費目別購入者単価

- 費目別の購入者単価（その費目を購入した人における当該費目の1人当たり平均支出）は、「カメラ・ビデオカメラ・時計」が4.4万円と最も高い。特に中国では6.6万円と、他の国籍・地域に比べて高い。
- 来訪目的別では、購入率は観光・レジャー客の方が高い傾向がみられるが、購入者単価の大小は国籍・地域や費目によって異なる（図表 3-2）。

図表 3-1 費目別購入率および購入者単価（主要国籍・地域別）

費目	全国籍・地域		韓国		台湾		香港		中国		米国	
	購入率	購入者単価(円)	購入率	購入者単価(円)	購入率	購入者単価(円)	購入率	購入者単価(円)	購入率	購入者単価(円)	購入率	購入者単価(円)
菓子類	67.4%	8,426	81.4%	6,143	71.4%	7,931	64.6%	7,639	71.2%	11,459	42.7%	5,981
その他食料品・飲料・酒・たばこ	64.4%	10,068	63.9%	5,645	68.9%	8,919	71.2%	8,373	62.0%	13,796	65.3%	14,092
カメラ・ビデオカメラ・時計	7.4%	43,543	1.7%	20,787	4.9%	24,794	7.3%	14,988	14.7%	65,559	3.7%	17,816
電気製品	14.0%	28,444	3.0%	25,864	23.4%	20,613	10.6%	11,862	27.0%	39,426	6.6%	13,965
化粧品・香水	46.1%	32,363	32.5%	6,893	44.1%	17,762	50.4%	16,744	81.4%	57,242	9.4%	10,478
医薬品・健康グッズ・トイレタリー	53.5%	16,110	53.0%	8,476	75.7%	16,513	69.7%	10,305	75.1%	24,899	13.4%	8,107
和服(着物)・民芸品	9.8%	12,836	4.0%	4,170	8.0%	8,768	10.9%	17,126	5.5%	13,213	26.7%	14,558
服(和服以外)・かばん・靴	37.2%	28,233	21.5%	16,528	44.8%	19,577	54.0%	20,983	44.6%	49,357	18.9%	25,749
マンガ・アニメ・キャラクター関連商品	11.5%	8,782	12.2%	6,381	7.8%	9,698	10.9%	13,567	10.2%	7,913	15.3%	11,604
書籍・絵葉書・CD・DVD	9.3%	6,891	3.9%	3,680	10.2%	7,082	9.9%	2,517	7.6%	7,335	20.6%	5,861

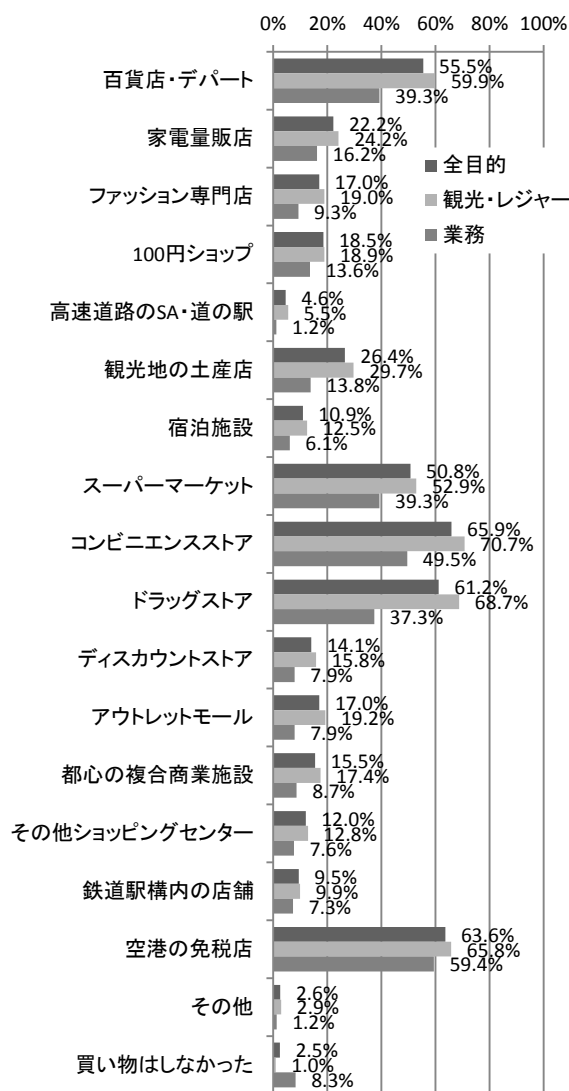
図表 3-2 来訪目的別にみる費目別購入率および購入者単価（主要国籍・地域別）

費目	来訪目的	韓国		台湾		香港		中国		米国	
		購入率	購入者単価(円)	購入率	購入者単価(円)	購入率	購入者単価(円)	購入率	購入者単価(円)	購入率	購入者単価(円)
菓子類	観光・レジャー	84.6%	5,964	73.0%	7,716	66.9%	7,843	72.0%	10,877	53.4%	5,368
	業務	68.1%	6,949	61.8%	8,982	47.4%	3,750	68.9%	13,414	27.5%	6,383
その他食料品・飲料・酒・たばこ	観光・レジャー	67.1%	5,241	68.6%	8,491	71.0%	7,607	61.2%	12,229	76.0%	13,828
	業務	48.3%	8,715	69.1%	11,137	73.7%	9,685	62.9%	20,154	46.9%	15,631
カメラ・ビデオカメラ・時計	観光・レジャー	1.6%	21,745	4.8%	24,217	7.3%	14,988	14.0%	56,633	4.4%	17,743
	業務	1.2%	18,000	4.5%	30,425	5.3%	-	16.5%	97,824	2.7%	17,897
電気製品	観光・レジャー	2.5%	22,125	23.9%	20,257	10.2%	11,653	29.1%	35,899	8.0%	15,919
	業務	4.4%	32,570	19.1%	20,945	10.5%	7,000	18.0%	65,157	3.1%	6,884
化粧品・香水	観光・レジャー	35.5%	6,621	46.7%	17,710	51.4%	16,480	84.4%	59,185	11.0%	13,156
	業務	16.6%	10,045	30.9%	15,398	42.1%	11,286	71.5%	50,573	4.7%	9,100
医薬品・健康グッズ・トイレタリー	観光・レジャー	58.0%	8,383	78.3%	16,654	70.2%	10,436	77.7%	26,321	17.6%	9,899
	業務	28.2%	8,828	61.8%	15,702	68.4%	10,840	66.3%	19,042	5.4%	5,486
和服(着物)・民芸品	観光・レジャー	4.7%	4,115	8.8%	8,543	11.8%	17,399	6.1%	13,188	36.1%	17,662
	業務	0.5%	3,250	2.7%	10,000	0.0%	-	3.4%	15,783	14.7%	6,349
服(和服以外)・かばん・靴	観光・レジャー	23.3%	14,027	47.3%	18,427	55.1%	19,856	46.9%	48,307	22.6%	29,265
	業務	9.6%	49,460	22.7%	38,719	47.4%	21,674	33.0%	47,423	12.8%	22,702
マンガ・アニメ・キャラクター関連商品	観光・レジャー	13.3%	6,206	8.0%	8,951	10.6%	13,897	11.1%	8,040	24.8%	13,266
	業務	6.0%	7,606	4.5%	11,812	15.8%	14,333	5.6%	7,755	2.7%	3,174
書籍・絵葉書・CD・DVD	観光・レジャー	3.9%	3,463	10.5%	6,822	10.2%	2,625	8.4%	5,871	27.5%	5,286
	業務	3.2%	4,196	8.2%	7,556	0.0%	-	5.2%	7,037	8.5%	10,201

(3) 買物場所

- 買物場所は「コンビニエンスストア」(65.9%)、「空港の免税店」(63.6%)、「ドラッグストア」(61.2%)の順となっている(図表3-3)。
- 来訪目的別に見ると、「買い物はしなかった」を除く全ての項目で観光・レジャー客の利用率が業務客に比べ高い。また、業務客では「買い物はしなかった」の割合が8.3%を占める。

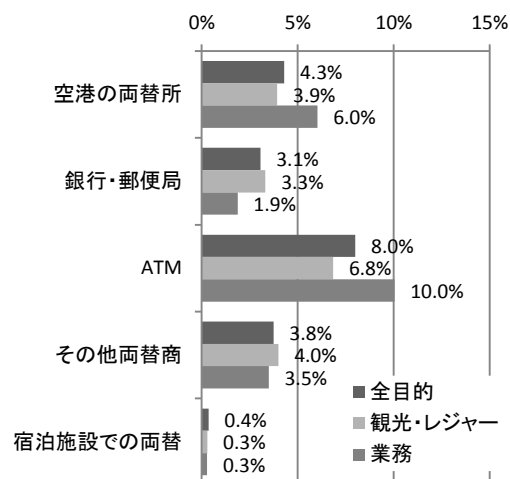
図表 3-3 買物場所
(全国籍・地域、来訪目的別、複数回答)



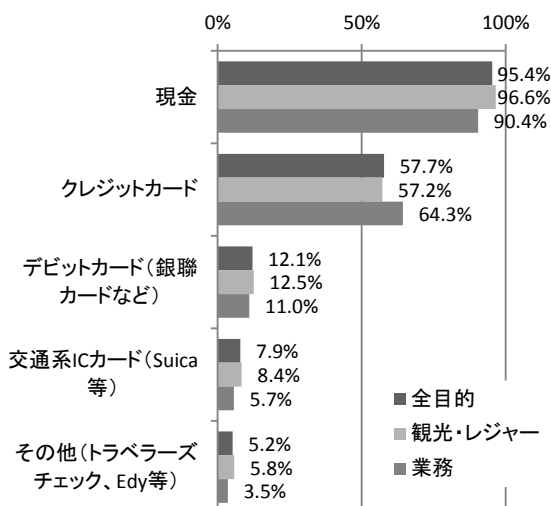
(4) 利用した金融機関と決済方法

- 利用した金融機関を見ると、「ATM」の利用率が8.0%と、他の金融機関に比べて高い(図表3-4)。
- 決済方法は「現金」の利用率が9割を超える。「クレジットカード」は観光・レジャー客に比べ業務客での利用率が高い(図表3-5)。

図表 3-4 利用した金融機関
(全国籍・地域、来訪目的別、複数回答)



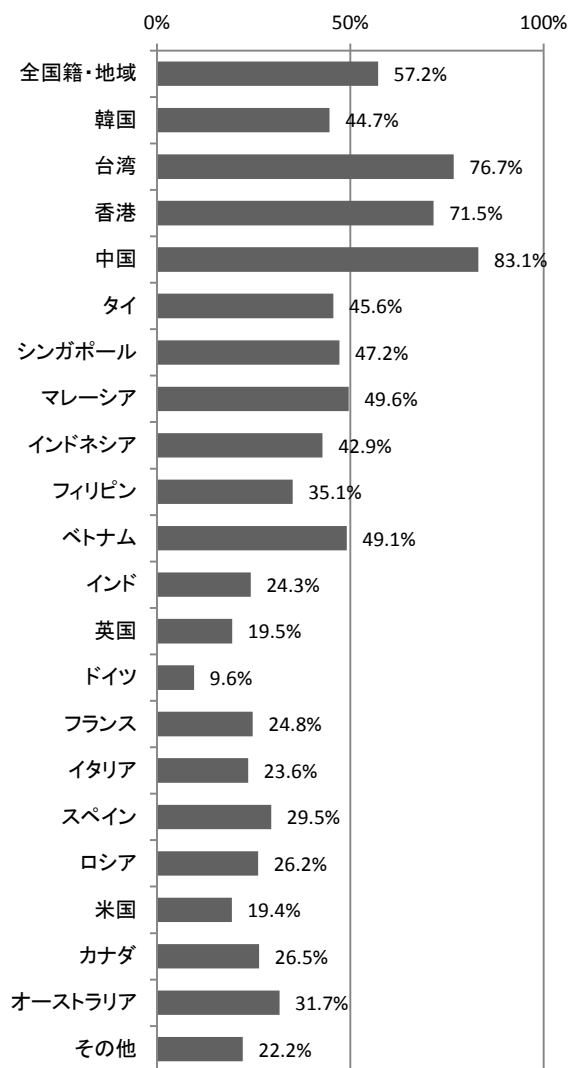
図表 3-5 利用した決済方法
(全国籍・地域、来訪目的別、複数回答)



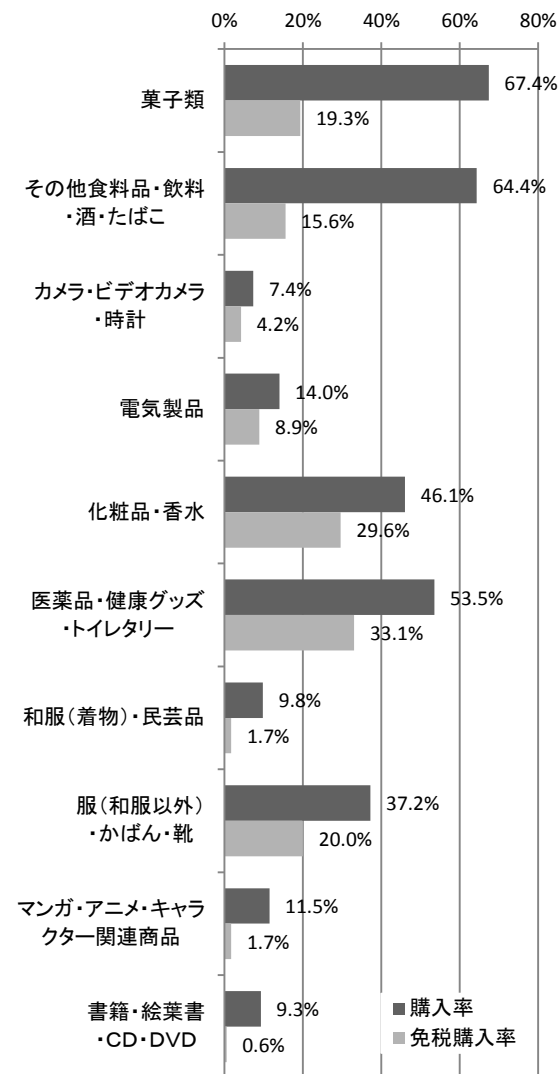
(5) 消費税免税手続きの実施状況

- 今回の日本滞在中に消費税免税手続きを実施した人の割合は全体の 57.2% である (図表 3-6)。
- 国籍・地域別にみると、台湾や香港、中国で 7 割超と高い。一方、ドイツでは 1 割未満と他の国籍・地域に比べて低い。
- 買物代の費目別に、消費税免税手続きをして当該費目を購入した人の割合 (費目別の免税購入率、分母は訪日外国人全体) をみると、「医薬品・健康グッズ・トイレタリー」(33.1%) が最も高く、次いで「化粧品・香水」(29.6%)、「服・かばん・靴」(20.0%) の順で高くなっている (図表 3-7)。

図表 3-6 消費税免税手続きの実施率 (国籍・地域別)



図表 3-7 費目別購入率と費目別の免税購入率 (全国籍・地域、複数回答)



4. 満足度と再訪意向

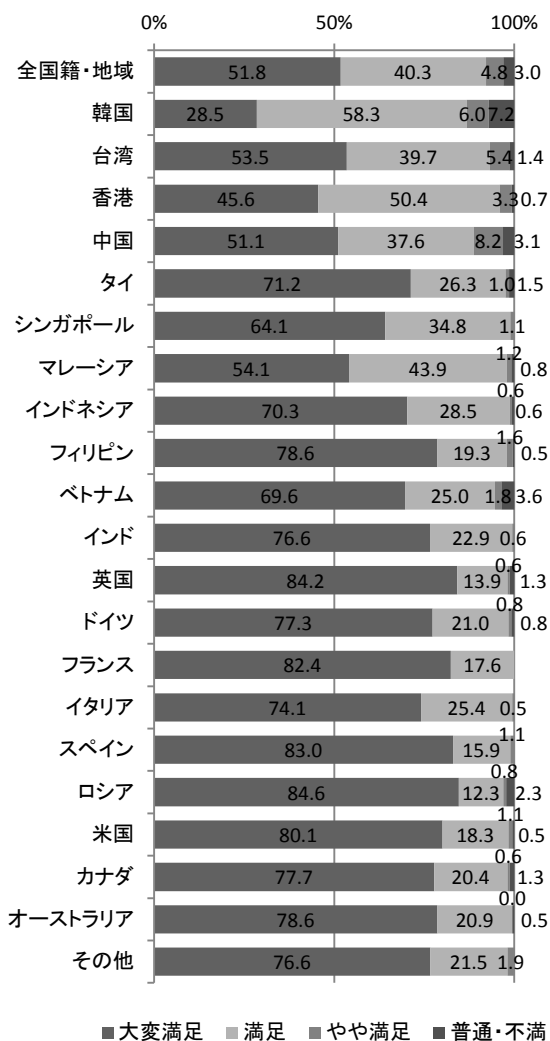
(1) 訪日旅行全体の満足度

- 今回の訪日旅行全体の満足度は「大変満足」51.8%、「満足」40.3%である（図表 4-1）。
- 国籍・地域別では、英国やフランス、スペイン、ロシア、米国で「大変満足」の割合が8割以上と高い。

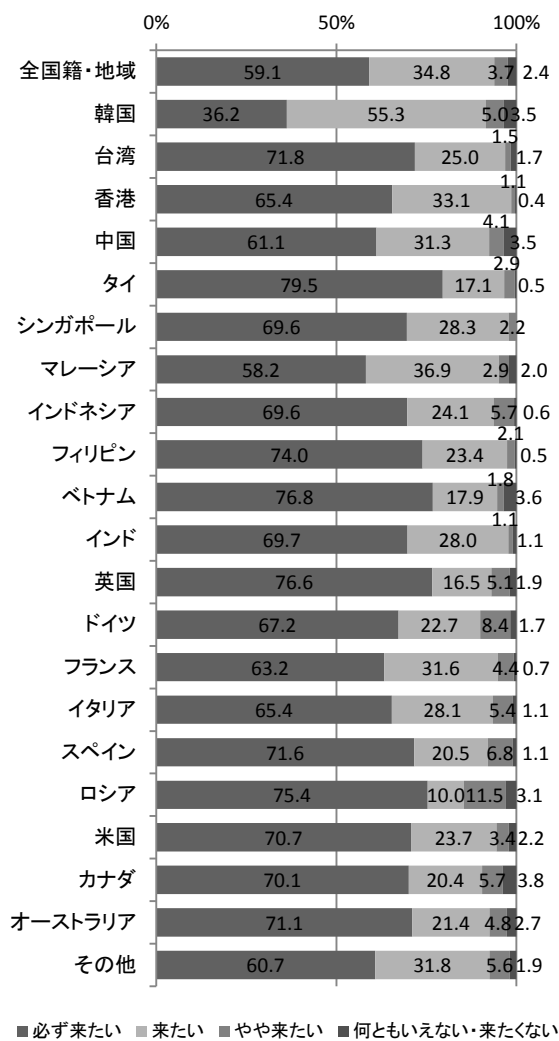
(2) 日本への再訪意向

- 日本への再訪意向では、「必ず来たい」が59.1%、「来たい」が34.8%である（図表 4-2）。
- 国籍・地域別では、「必ず来たい」の割合はタイ(79.5%)、ベトナム(76.8%)、英国(76.6%)、ロシア(75.4%)の順で高い。

図表 4-1 訪日旅行全体の満足度（国籍・地域別）



図表 4-2 日本への再訪意向（国籍・地域別）



(3) 最も満足した購入商品

- 今回の日本滞在中に購入した商品やサービスのうち、最も満足したものを自由回答形式で尋ねた。
- 最も満足した購入商品の割合を国籍・地域別にみると、韓国と台湾は「医薬品・健康グッズ・トイレタリー」（それぞれ 21.4%、23.2%）、香港は「服・かばん・靴」（38.7%）、中国は「化粧品・香水」（32.3%）、米国は「和服・民芸品」（17.8%）の割合が高い（図表 4-3）。

- 満足した理由（自由回答形式）を 11 区分に分類し、商品区分毎に集計した結果を図表 4-4 に示す。「カメラ・ビデオカメラ」や「電気製品」「化粧品・香水」「医薬品・健康グッズ・トイレタリー」では「品質が良いから」とする回答が多く、「時計」では「日本製だから」とする回答が多かった。「服・かばん・靴」では、「デザインが良い・かわいい・きれい」に加え、「価格が手頃・自国より安いから」とする回答が多くみられた。

図表 4-3 最も満足した購入商品
(主な国籍・地域別)

商品区分	国籍・地域				
	韓国	台湾	香港	中国	米国
菓子類	19.0	9.1	8.0	5.8	10.2
酒	5.2	2.0	0.7	0.8	4.5
その他食料品・飲料	7.3	1.3	5.8	0.9	6.4
たばこ	0.8	0.9	0.0	0.8	0.4
カメラ・ビデオカメラ	0.5	0.4	1.5	3.3	0.4
時計	0.7	1.1	2.2	7.1	1.5
電気製品	2.0	13.2	7.3	11.9	3.0
化粧品・香水	9.6	11.5	13.1	32.3	3.4
医薬品・健康グッズ・トイレタリー	21.4	23.2	10.2	9.2	0.4
和服・民芸品	1.0	2.4	1.5	0.9	17.8
服・かばん・靴	16.3	20.8	38.7	14.8	17.4
マンガ・アニメ・キャラクター関連商品	5.9	2.8	3.6	2.8	9.5
書籍・絵葉書・CD・DVD	1.2	1.7	0.0	0.5	3.0
その他の商品	8.3	7.8	5.1	8.3	20.5
その他	0.6	1.7	2.2	0.4	1.5
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
回答数	2,406	461	137	737	264

図表 4-4 最も満足した購入商品についてその理由
(全国籍・地域)

商品区分	回答数	【満足した理由 構成比】(ヨコ計100%)										
		品質が良いから	デザインが良い・かわいい・きれい	美味しいから	日本製だから	伝統的・日本独特なものだから	好きなブランド・商品だから	自国で入手が難しいから	お土産にいいから・頼まれたから	価格が手頃・自国より安いから	便利だから	その他
菓子類	653	0.5	2.0	54.1	1.8	2.8	4.9	3.1	23.3	4.4	0.0	3.2
酒	178	0.0	1.7	51.7	2.8	2.8	4.5	5.1	18.0	11.2	0.0	2.2
その他食料品・飲料	233	6.0	2.6	50.2	2.1	3.4	6.9	6.4	13.3	5.2	0.9	3.0
たばこ	30	3.3	0.0	13.3	10.0	0.0	6.7	3.3	6.7	53.3	0.0	3.3
カメラ・ビデオカメラ	63	33.3	6.3	0.0	28.6	0.0	9.5	3.2	0.0	14.3	1.6	3.2
時計	113	17.7	18.6	0.0	29.2	0.0	8.0	2.7	3.5	19.5	0.0	0.9
電気製品	273	35.5	3.7	0.0	16.1	0.4	7.7	7.3	2.6	16.5	1.8	8.4
化粧品・香水	628	42.7	0.8	0.0	9.2	0.0	11.0	2.9	6.1	24.0	0.3	3.0
医薬品・健康グッズ・トイレタリー	717	58.4	0.3	0.0	11.2	0.0	5.7	2.2	7.0	10.2	1.3	3.8
和服・民芸品	179	6.1	30.7	0.0	2.2	24.0	7.8	3.9	17.9	1.7	0.0	5.6
服・かばん・靴	948	15.9	33.4	0.0	4.0	0.6	4.9	6.2	3.0	29.2	0.3	2.4
マンガ・アニメ・キャラクター関連商品	267	1.9	22.5	0.0	1.1	1.9	28.8	15.4	15.7	4.1	0.0	8.6
書籍・絵葉書・CD・DVD	79	7.6	2.5	0.0	2.5	7.6	25.3	19.0	11.4	5.1	11.4	7.6
その他の商品	471	22.3	24.2	0.0	7.6	2.5	3.6	3.4	19.7	11.0	1.7	3.8
その他	41	2.4	4.9	0.0	0.0	0.0	7.3	2.4	0.0	9.8	12.2	61.0
全体	4,873	23.0	12.6	11.6	7.0	2.1	7.8	5.0	10.7	14.9	0.9	4.3

注) 本表では国籍・地域別ウエイトバック集計を行っていない。

(4) 最も満足した飲食

- 最も満足した購入商品と同様に、今回の日本滞在中の飲食で最も満足したものを自由回答形式で尋ねた。
- 最も満足した飲食の割合を国籍・地域別にみると、韓国は「肉料理」(25.8%)、台湾と米国は「ラーメン」(それぞれ25.1%、20.1%)、香港と中国は「魚料理」(それぞれ24.9%、21.5%)の割合が高い(図表4-5)。

- 満足した理由(自由回答形式)を14区分に分類し、飲食区分毎に集計を行った結果を図表4-6に示す。いずれの飲食区分でも「美味しい」が圧倒的に多いが、「寿司」や「魚料理」では「品質が良い」の割合も高い。

図表 4-5 最も満足した飲食 (主な国籍・地域別)

飲食区分	国籍・地域					(%)
	韓国	台湾	香港	中国	米国	
寿司	21.7	6.6	19.7	13.4	19.2	
ラーメン	17.2	25.1	13.3	21.3	20.1	
そば・うどん	6.8	4.5	4.6	1.8	7.7	
肉料理	25.8	24.1	23.7	20.7	15.5	
魚料理(寿司を除く)	7.1	14.4	24.9	21.5	10.4	
小麦粉料理	3.6	0.8	0.6	1.3	5.5	
その他日本料理	8.0	9.4	4.6	6.1	8.2	
外国の料理	0.6	0.3	0.0	0.1	0.7	
その他料理	4.6	3.0	0.6	2.9	4.6	
菓子類	1.7	6.8	4.6	6.8	2.6	
果物	0.1	1.5	2.3	0.4	0.2	
酒	1.6	1.0	0.6	1.1	3.5	
その他食料品・飲料	1.2	2.5	0.6	2.7	2.0	
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
回答数	3,232	605	173	841	548	

図表 4-6 最も満足した飲食についてその理由 (全国籍・地域)

満足した理由	回答数	【満足した理由 構成比】(ヨコ計100%)													(%)			
		美味しい	品質が良い	量や種類が適切	価格が手頃・自国より安い	有名である	好きな料理・食品である	珍しい・新しい	健康に良い	デザインが良い・かわいい・きれい	伝統的・日本独特	自国で味わうことができないから	店のサービスや雰囲気	宗教や信条、体質等の理由		その他		
飲食区分																		
寿司	1,311	76.1	14.4	1.1	1.5	0.1	1.5	0.5	0.3	0.2	1.2	2.4	0.2	0.1	0.4			
ラーメン	1,337	90.0	0.7	0.7	0.2	0.8	1.5	1.0	0.1	0.1	1.3	2.7	0.2	0.1	0.5			
そば・うどん	392	86.2	1.5	0.3	0.5	0.8	1.5	1.5	2.3	0.0	1.8	1.5	0.3	0.0	1.8			
肉料理	1,485	84.6	6.3	0.7	1.8	0.8	1.0	0.8	0.1	0.1	1.0	1.7	0.5	0.2	0.4			
魚料理	744	66.5	23.4	0.5	0.9	0.4	1.5	0.9	0.8	0.3	2.4	2.0	0.0	0.1	0.1			
小麦粉料理	242	74.8	1.2	1.7	0.8	0.4	0.4	8.3	0.0	0.4	5.8	4.5	0.4	0.0	1.2			
その他日本料理	532	73.5	3.6	2.6	1.5	0.2	2.3	1.7	0.4	3.0	4.9	2.3	0.9	0.6	2.6			
外国の料理	38	57.9	0.0	0.0	2.6	2.6	7.9	0.0	0.0	0.0	0.0	5.3	5.3	5.3	13.2			
その他料理	269	77.3	2.6	4.8	0.7	0.0	1.5	1.9	0.0	1.1	1.1	3.7	1.5	2.2	1.5			
菓子類	210	76.7	3.3	1.9	1.4	1.0	3.8	2.9	0.0	1.4	1.4	4.3	0.5	0.0	1.4			
果物	23	82.6	8.7	0.0	4.3	4.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
酒	129	86.0	0.8	1.6	1.6	0.0	3.1	2.3	0.0	0.0	2.3	1.6	0.0	0.0	0.8			
その他食料品・飲料	131	62.6	3.8	1.5	2.3	0.0	4.6	5.3	5.3	0.0	1.5	5.3	0.0	1.5	6.1			
全体	6,843	79.9	7.5	1.2	1.2	0.5	1.6	1.4	0.5	0.4	1.8	2.4	0.4	0.3	0.9			

注) 本表では国籍・地域別ウェイトバック集計を行っていない。

5. 役に立った旅行情報源

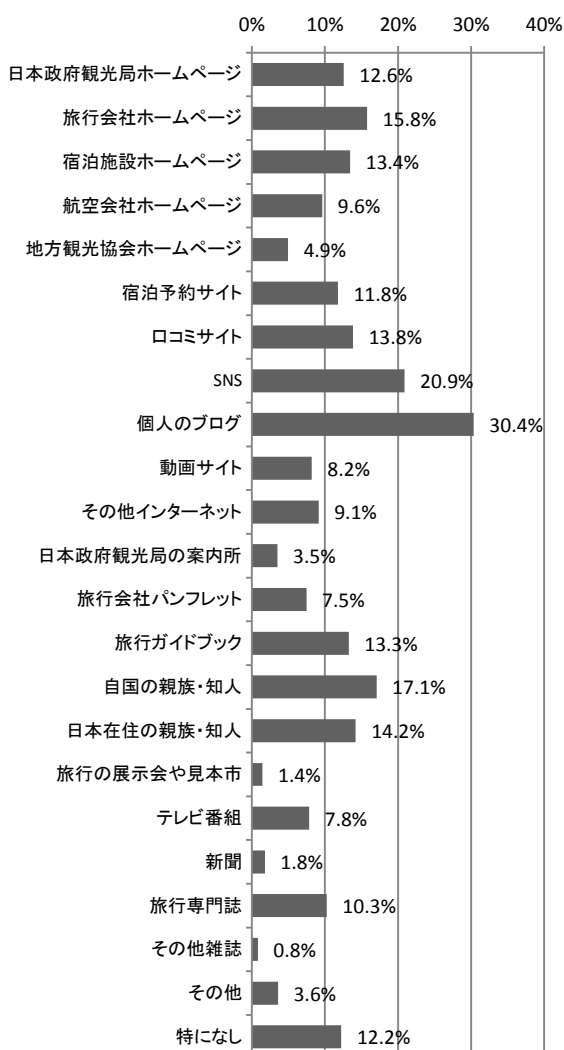
(1) 出発前に得た旅行情報源

- 出発前に得た旅行情報源で役に立ったものは、「個人のブログ」(30.4%)、「SNS」(20.9%)、「自国の親族・知人」(17.1%)の順が多い(図表 5-1)。
- 「日本政府観光局ホームページ」は12.6%、「日本政府観光局の案内所」の選択率は3.5%であった。

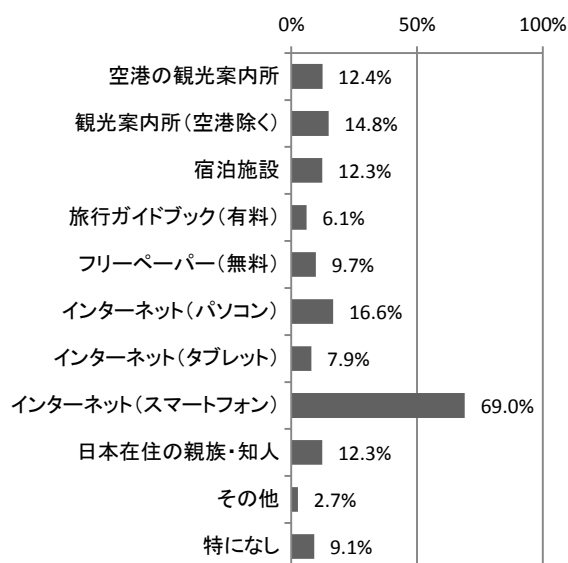
(2) 日本滞在中に得た旅行情報源

- 日本滞在中に得た旅行情報源で役に立ったものでは、「インターネット(スマートフォン)」の選択率が69.0%と圧倒的に高い。次いで「インターネット(パソコン)」(16.6%)、「観光案内所(空港除く)」(14.8%)の順に高い(図表 5-2)。

図表 5-1 出発前に得た旅行情報源で役に立ったもの
(全国籍・地域、複数回答)



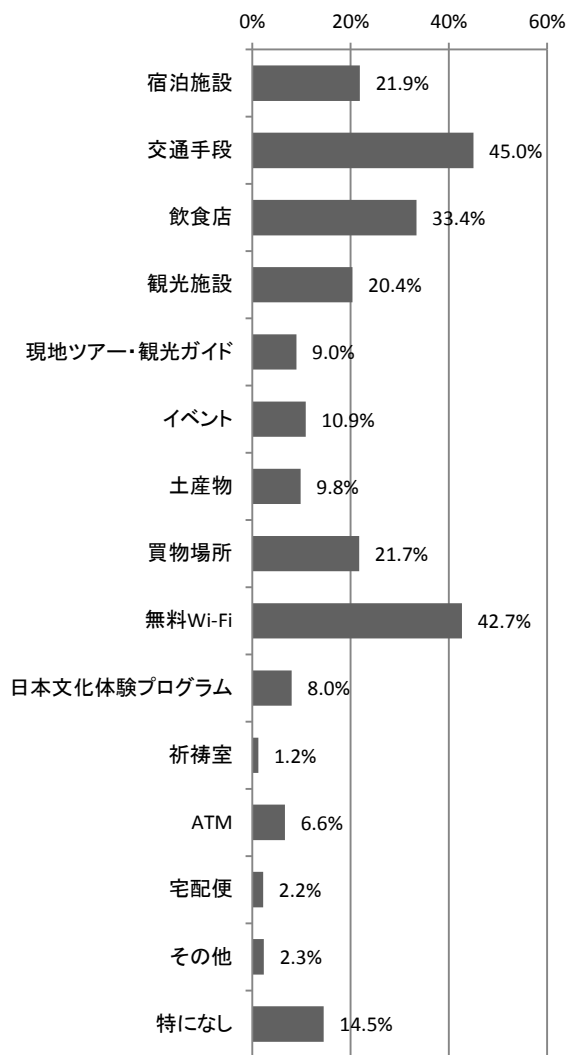
図表 5-2 日本滞在中に得た旅行情報源で役に立ったもの
(全国籍・地域、複数回答)



(3) 日本滞在中にあると便利な情報

- 日本滞在中にあると便利な情報では、「交通手段」(45.0%)が最も多く、次いで「無料Wi-Fi」(42.7%)、「飲食店」(33.4%)、「宿泊施設」(21.9%)、「買物場所」(21.7%)、「観光施設」(20.4%)をあげる回答が多い(図表5-3)。

図表 5-3 日本滞在中にあると便利な情報
(全国籍・地域、複数回答)

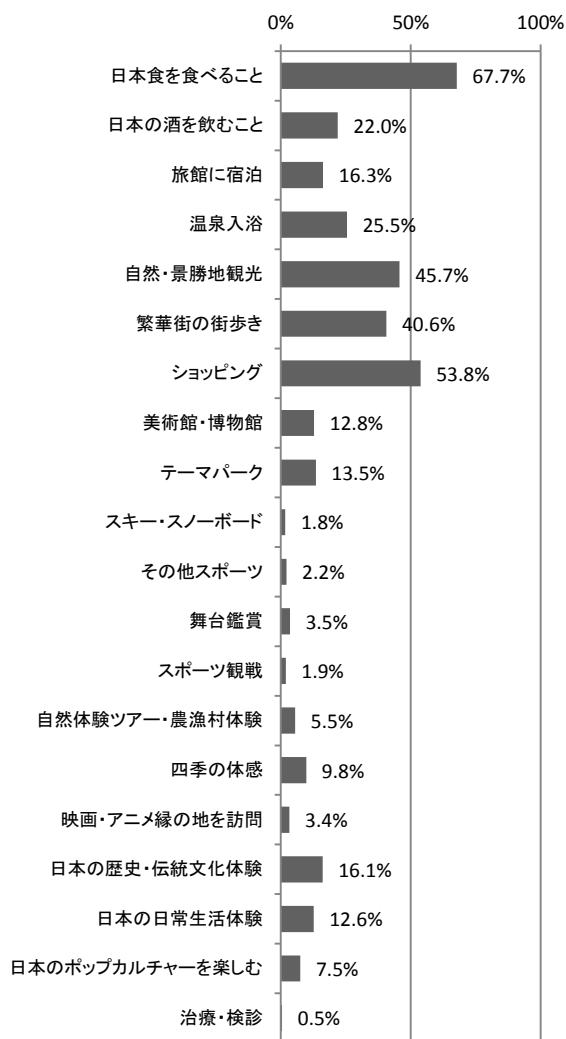


6. 日本滞在中の行動

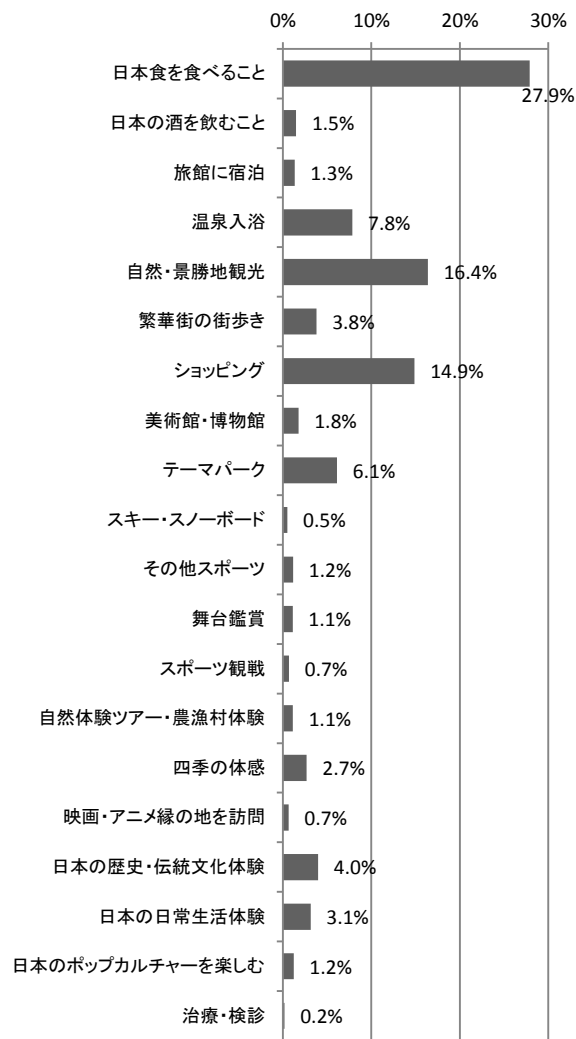
(1) 訪日前に期待していたこと

- 訪日前に期待していたことを複数回答で尋ねたところ、「日本食を食べること」が 67.7%と最も多かった。次いで「ショッピング」(53.8%)、「自然・景勝地観光」(45.7%)、「繁華街の街歩き」(40.6%)の順で多い(図表 6-1)。
- 訪日前に最も期待していたことを単一回答で尋ねたところ、「日本食を食べること」(27.9%)、「自然・景勝地観光」(16.4%)、「ショッピング」(14.9%)、「温泉入浴」(7.8%)、「テーマパーク」(6.1%)の順となった(図表 6-2)。

図表 6-1 訪日前に期待していたこと
(全国籍・地域、複数回答)



図表 6-2 訪日前に最も期待していたこと
(全国籍・地域、単一回答)



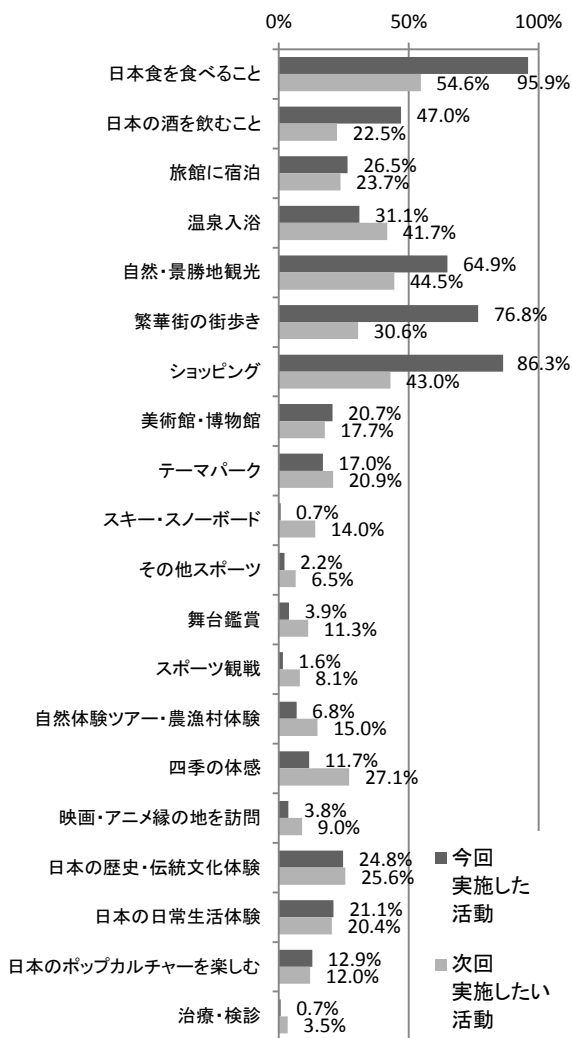
(2) 今回したことと次回したいこと

- 今回の日本滞在中にしたことでは、「日本食を食べること」「ショッピング」「繁華街の街歩き」「自然・景勝地観光」の順で選択率が高い（図表 6-3）。
- 次回日本を訪れた時にしたいことでは、「日本食を食べること」「自然・景勝地観光」「ショッピング」「温泉入浴」の順で選択率が高い。

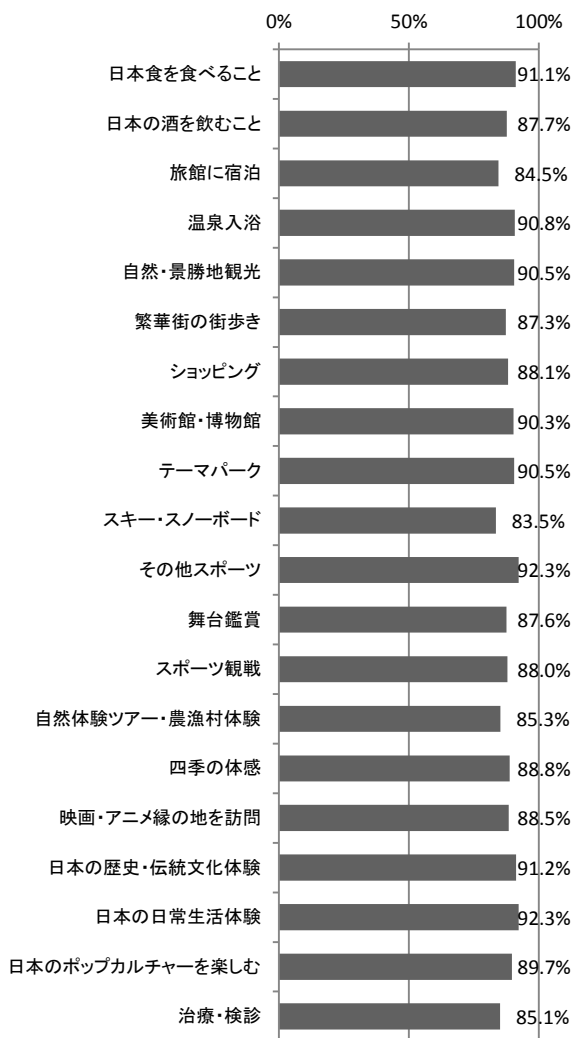
(3) 今回したことの満足度

- 今回の日本滞在中にしたことの満足度を尋ねた結果、「満足した」と回答した人の割合は「その他スポーツ」(92.3%)、「日本の日常生活体験」(92.3%)、「日本の歴史・伝統文化体験」(91.2%)、「日本食を食べること」(91.1%)、「温泉入浴」(90.8%)の順で多かった（図表 6-4）。

図表 6-3 今回したことと次回したいこと
(全国籍・地域、複数回答)



図表 6-4 今回した人のうち満足した人の割合
(全国籍・地域、複数回答)



Ⅱ 訪日外国人消費動向調査結果

1. 調査概要
2. 調査結果の利用上の注意
3. 調査票選択肢の定義と具体例
4. 調査結果の精度

<集計表>

【全目的】

- | | | |
|------|--------|--------------------------------|
| 第1表 | 国籍・地域別 | 回答者属性および旅行内容 |
| 第2表 | 居住地別 | 回答者属性および旅行内容 |
| 第3表 | 訪問地別 | 回答者属性および旅行内容 |
| 第4表 | 国籍・地域別 | 費目別購入率および購入者単価 |
| 第5表 | 居住地別 | 費目別購入率および購入者単価 |
| 第6表 | 国籍・地域別 | 1人1回当たり旅行消費単価 |
| 第7表 | 居住地別 | 1人1回当たり旅行消費単価 |
| 第8表 | 訪問地別 | 1人1回当たり旅行消費単価 |
| 第9表 | 国籍・地域別 | 平均泊数 |
| 第10表 | 訪問地別 | 平均泊数 |
| 第11表 | 国籍・地域別 | 消費税に係る免税手続き実施状況 |
| 第12表 | 国籍・地域別 | 都道府県別訪問率 |
| 参考表1 | 国籍・地域別 | 1人1回当たり旅行消費単価（パッケージツアー参加費内訳含む） |
| 参考表2 | 国籍・地域別 | 訪日旅行に関する意識（満足度など） |

【観光・レジャー目的】

- | | | |
|------|--------|--------------------------------|
| 参考表3 | 国籍・地域別 | 回答者属性および旅行内容 |
| 参考表4 | 国籍・地域別 | 費目別購入率および購入者単価 |
| 参考表5 | 国籍・地域別 | 平均泊数 |
| 参考表6 | 国籍・地域別 | 都道府県別訪問率 |
| 参考表7 | 国籍・地域別 | 1人1回当たり旅行消費単価（パッケージツアー参加費内訳含む） |
| 参考表8 | 国籍・地域別 | 訪日旅行に関する意識（満足度など） |

<調査票>

日本語、英語、韓国語、中国語（繁体字）、中国語（簡体字）

1. 調査概要

(1) 調査対象者

日本を出国する訪日外国人

ただし、1年以上の滞在者、「永住者」「日本人の配偶者」「永住者の配偶者」「定住者」など日本に居住している人、日本に入国しないトランジット客、乗員を除く。

(2) 調査場所

下記空海港の国際線ターミナル搭乗待合ロビー

新千歳空港、函館空港、仙台空港、新潟空港、東京国際空港（羽田空港）、成田国際空港、小松空港、富士山静岡空港、中部国際空港、関西国際空港、広島空港、関門（下関）港、高松空港、福岡空港、博多港、厳原港、鹿児島空港、那覇空港

(3) 調査時期

平成 29 年 10 月 12 日（木）～12 月 3 日（日）

(4) 調査方法

下記 12 言語対応のタブレット端末または紙調査票を用い、外国語を話せる調査員による聞き取り調査を実施。

英語、韓国語、中国語（繁体字、簡体字）、タイ語、インドネシア語、ベトナム語、ドイツ語、フランス語、イタリア語、スペイン語、ロシア語

(5) 回答数

20 の国籍・地域（韓国、台湾、香港、中国、タイ、シンガポール、マレーシア、インドネシア、フィリピン、ベトナム、インド、英国、ドイツ、フランス、イタリア、スペイン、ロシア、米国、カナダ、オーストラリア）と「その他の国籍・地域」の計 21 区分について目標回答数を設定し、合計 9,710 人を目標に調査を実施。10,048 人（うち旅行中支出の有効回答数 10,012 人）の回答を得た。

(6) その他

本調査は、統計法（平成 19 年法律第 53 号）第 2 条に規定する一般統計として実施した。なお、一般統計の実施と併せ、訪日旅行全体の満足度や再訪意向等の意識調査を同時に行った。

2. 調査結果の利用上の注意

(1) 国籍・地域別ウェイトバック集計

本調査の回答数は国籍・地域毎に抽出率が異なるため、母集団構成に合わせることを目的として国籍・地域別ウェイトバック集計を行っている。具体的には、第 1 表、第 4 表、第 6 表、第 9 表、第 11 表および参考表の国籍・地域別集計の『全体』列に係る数値（標本数を除く）について、20 の国・地域と「その他の国籍・地域」の計 21 区分の訪日外客数を元に重み付けを行って算出した。当該ウェイトバック集計の算出式は次の通りである。

$$X = \frac{\sum_i x_i N_i}{\sum_i N_i}$$

X : 全体（全国籍・地域）の統計値

x_i : 国籍・地域 i の統計値

N_i : 国籍・地域 i の訪日外客数

なお、居住地別や訪問地別のウェイトバック集計は行っていないため、第 2 表、第 3 表、第 5 表、第 7 表、第 8 表、第 10 表では『全体』列の表記がない点に留意されたい。

(2) 旅行支出の円換算方法

旅行支出については、円または自国の通貨で調査し、原則として IMF（国際通貨基金）公表の日次データによる調査期間中平均値を用いて円換算した。但し、IMF にデータがない通貨のうち、ニュー台湾ドルおよび香港ドルについては FRB（連邦準備制度理事会）、ドン（ベトナム通貨）については財務省貿易統計の資料を基に円換算を作成した。

(3) その他の注意点

集計事項により、標本数が小さい数値については、取り扱いに留意されたい。

調査結果中の合計値は、四捨五入の関係で一致しない場合がある。

一部に無回答データが存在することから、合計値と内訳の積算値は必ずしも一致しない。

3. 調査票選択肢の定義と具体例

(1) 設問 C 4 買物場所

百貨店・デパート

原則として百貨店協会加盟の店舗

家電量販店

PC やカメラ、電気製品を専門に販売する店舗

ファッション専門店

服・靴・鞄・アクセサリー・高級腕時計などを専門に販売する店舗

100円ショップ

店内の商品を原則として1点100日本円均一で販売する形態の小売店

高速道路のSA・道の駅

高速道路のサービスエリア(SA)やパーキングエリア(PA)、国土交通省に登録されている「道の駅」

観光地の土産店

観光地内にある小売店

宿泊施設

旅館・ホテル等の館内に併設されている土産店

スーパーマーケット

高頻度に消費される食料品や日用品などをセルフサービスで短時間に買えるようにした小売店舗

コンビニエンスストア

年中無休で長時間の営業を行い、小規模な店舗において主に食品、日用雑貨など多数の品種を扱う形態の小売店

ドラッグストア

医薬品や化粧品、トイレットリーを中心とし、併せて日用品や文房具、食料品などを取扱う店舗

ディスカウントストア

一時的なセールではなく常に低価格で商品を提供する安売り店舗で、一般的には生鮮食料品を除く生活用品を総合的に取り扱う

アウトレットモール

「メーカー一品」(通常、メーカーのブランド名を表示したもの)や、「高級ブランド品」(通常、百貨店などで高額でも購入者がつき、販売可能なもの)を低価格で販売する複数のアウトレット店舗を一箇所に集めモールを形成したショッピングセンター

都心の複合商業施設

都心部に立地し、商業施設や飲食施設、映画館、遊技場などの娯楽施設などが一体的に整備された施設

その他ショッピングセンター

複数の小売店舗が入居する商業施設で、上記の買物場所に当てはまらないもの

鉄道駅構内の店舗

駅構内にある小型売店

注) 駅ビルは「百貨店・デパート」に含まれる。

空港の免税店

空港の制限区域内にあるブランドショップ

その他

上記に当てはまらない買物場所(書店、CD・DVD・レコード販売店、家具屋、観光施設内にある店舗、アンテナショップ、郵便局、質屋・金券ショップなど)

(2) 設問 F 支出費目**a. 宿泊料金**

ホテル、旅館、国民宿舎、モーテル、簡易宿泊所、ベッドハウス、山小屋、下宿屋、会員宿泊所、共済組合宿泊所、保養所、ユースホステル、リゾートクラブ、合宿所、長期滞在者の家賃、京町家での宿泊料金（賃貸借契約を結ぶ形式のもの）

注) 日本訪問前にインターネット等で決済したものを含む。日本国外で宿泊した分の料金は含まれない。設問Dのパッケージツアー料金に含まれる宿泊料金は含まれない。

b. 飲食費

食堂、レストラン、専門料理店、そば・うどん店、すし店、酒場、ビヤホール、バー、キャバレー、ナイトクラブ、喫茶店、ハンバーガー店、飲食系の移動販売（その場で調理を行うもの）、配達飲食サービス

注) 設問Dのパッケージツアー料金に含まれる飲食費は含まれない。作り置きのお弁当類を購入した場合には e2. その他食料品・飲料・酒・たばこに分類。

c. 交通費**c1. 航空**

飛行機（日本国内の移動のみ）

注) 設問Dのパッケージツアー料金に含まれる交通費は含まれない。外国と日本との間の航空運賃は含まれない。

C2. Japan Rail Pass

JR グループ各社が外国人旅行者向けに提供している特別企画乗車券

注) 日本訪問前に予め購入する必要のある「Japan Rail Pass」に加え、日本国内で購入可能な外国人旅行者向けの JR 特別企画乗車券を含む。設問Dのパッケージツアー料金に含まれる交通費は含まれない。

c3. 新幹線・鉄道・地下鉄・モノレール

JR、鉄道、路面電車、地下鉄、モノレール、案内軌条式鉄道（ゆりかもめなど）、鋼索鉄道（ケーブルカー）、交通系電子マネーのカード購入費

注) 設問Dのパッケージツアー料金に含まれる交通費は含まれない。

c4. バス・タクシー

乗合バス（路線バス）、貸切バス（団体観光バスなど）、ハイヤー、タクシー

注) 設問Dのパッケージツアー料金に含まれる交通費は含まれない。

c5. レンタカー

レンタカー、自動車リース

注) 設問Dのパッケージツアー料金に含まれる交通費は含まれない。ガソリン代や有料道路料金は c6. その他交通費に分類。

c6. その他交通費

船舶（日本国内の移動のみ）、高速道路、高速道路料金、有料道路料金、有料橋料金、有料トンネル料金、有料駐車場、ガソリン

注) 設問Dのパッケージツアー料金に含まれる交通費は含まれない。外国と日本との間の船舶運賃は含まれない。貸ボート、遊漁船業は d6. その他娯楽サービス費に分類。

d. 娯楽サービス費**d1. 現地ツアー・観光ガイド**

日本国内での現地ツアー催行、観光案内（ガイド）

注) 設問Dのパッケージツアー料金に含まれる娯楽サービス費は含まれない。

d2. ゴルフ場・テーマパーク

次の施設利用料：ゴルフ場、ゴルフ練習場、ボウリング場、テニス場、フィットネスクラ

ブ、プール、アイススケート場、テーマパーク、遊園地、公園

注) 設問Dのパッケージツアー料金に含まれる娯楽サービス費は含まれない。

d3. 舞台鑑賞・スポーツ観戦

次のチケット料金：音楽コンサート、演劇、歌舞伎、寄席、相撲興行場、ボクシング場、野球場（プロ野球興行用）、プロレス

注) 設問Dのパッケージツアー料金に含まれる娯楽サービス費は含まれない。

d4. 美術館・博物館・動物園・水族館

次の入場料：美術館、博物館、動物園、植物園、水族館、公民館、図書館

注) 設問Dのパッケージツアー料金に含まれる娯楽サービス費は含まれない。

d5. スキーリフト・スキー用品レンタル

索道（スキーリフト）の利用料金

以下のレンタル料：スキーウェア、スキー板、スノーボード板、スケート靴など

注) 設問Dのパッケージツアー料金に含まれる娯楽サービス費は含まれない。

d6. その他娯楽サービス費

映画館、競輪場、競馬場、モータボート競走場、小型自動車競走場、ビリヤード場、囲碁・将棋所、マージャンクラブ、パチンコホール、ゲームセンター、ダンスホール、マリナー、遊漁船、芸妓（げいぎ）、カラオケボックス業、場外馬券売場、場外車券売場、釣堀業

以下のレンタル料：スポーツ用品、スケート靴、自転車（レンタサイクル）、テント、ヨット、モータボート、衣装、ビデオ、本、医療・福祉用具

注) 設問Dのパッケージツアー料金に含まれる娯楽サービス費は含まれない。

e. 買物代

e1. 菓子類

キャラメル、ドロップ、キャンディー、チョコレート、チューインガム、焼菓子、ビスケット、米菓、和生菓子、洋生菓子、スナック菓子、その他菓子類

e2. その他食料品・飲料・酒・たばこ

・菓子類を除く食料品全般：野菜、果物、豆類、いも類、卵、魚介類、肉類、缶詰・瓶詰、乳製品、冷凍食品、食用油、精米、乾めん、即席めん、マカロニ・スパゲッティ、生めん、パン、ジャム、はちみつ、調味料・香辛料、みそ、レトルト食品、即席ラーメン、総菜、弁当（作り置きのもの）、豆腐、納豆

・飲料・酒全般：清酒、みりん、ビール、発泡酒、ウイスキー類、果実酒類、合成清酒、焼酎、スピリッツ、リキュール、緑茶（茶葉）、紅茶（茶葉）、ウーロン茶（茶葉）、コーヒー（豆または挽いたもの）、炭酸飲料、果実飲料、緑茶飲料、紅茶飲料、ウーロン茶飲料、コーヒー飲料、麦茶飲料、豆乳、ミネラルウォーター、スポーツドリンク

・たばこ全般

注) 屋台や移動販売でその場で調理して提供されるものはb. 飲食費に分類。宿泊料金に含まれている飲食費はa. 宿泊料金に計上。

e3. カメラ・ビデオカメラ・時計

カメラ、デジタルカメラ、DVD-ビデオ、ビデオカメラ、カメラ関連の部品（フィルタ、フード、三脚、雲台、セルフタイマ、距離計、露出計、シャッター、ボディなど）、望遠鏡、双眼鏡、顕微鏡、拡大鏡、カメラ用レンズ、光学レンズ、その他の光学機械の部品、腕時計、置時計、ストップウォッチ、タイマー時計、時計の部品

e4. 電気製品

炊飯器、ジャーポット、電子レンジ、電気冷蔵庫、食器洗い乾燥機、電磁調理器、エアコン、扇風機、換気扇、電気温水器、除湿器、加湿器、空気清浄機、電気アイロン、電気掃除機、電気洗濯機（洗濯乾燥機を含む）、洗濯物乾燥機、電気温水洗浄便座、電気かみそり、電気ストーブ、電気カーペット、電気マッサージ器具、電球、ランプ、白熱電灯、蛍光灯、携帯電灯、懐中電灯、乾電池、蓄電池、ステレオセット、デジタルオーディオディスクプレイヤー、補聴器、スピーカー、マイクロホン、イヤホン、テレビ受信機、ラジオ受信機、電話機、ファクシミリ、携帯電話機、PHS、カーナビゲーションシステム、デスクトップパソコン、ノートパソコン、サーバ用パソコン、外部記憶装置、プリンター、電気製品の部品

e5. 化粧品・香水

香水、オーデコロン、頭髪用化粧品（シャンプー、ヘヤーリンス、養毛剤、整髪料など）、皮膚用化粧品（クリーム、乳液、化粧水、パックなど）、仕上用化粧品（ファンデーション、おしろい、口紅、ほほ紅、アイメイクアップなど）、日やけ止め、ひげそり用化粧品、歯磨剤

注）歯ブラシ、化粧用ブラシは e11. その他買物代に分類。

e6. 医薬品・健康グッズ・トイレタリー

医薬品製品（風邪薬、胃腸薬、湿布薬、目薬など）、医薬部外品（清涼剤、腋臭防止剤、洗眼薬、防虫剤、殺そ剤、外用消毒剤、軟膏剤、ビタミン剤などのサプリメント）、磁気ネックレス、マッサージ用具（電気製品でないもの）、美顔用具（電気製品でないもの）、石けん・合成洗剤、界面活性剤、柔軟仕上げ剤、医療用ガーゼ、包帯、脱脂綿、ばんそうこう、綿棒、紙タオル、紙ナプキン、紙おむ

つ、生理用品、ティッシュペーパー、トイレットペーパーなどの紙製衛生用品

e7. 和服（着物）・民芸品

・和服（着物）、帯、浴衣、足袋類などの和装製品

・日本の地域独自の手工芸品に該当する以下製品：織物、染色品、陶磁器、漆器、ガラス容器、木工品、竹工品、金工品、仏壇、仏具、和紙、文具（筆、墨、硯、そろばん）、石工品、人形、郷土玩具、扇子、団扇、和傘、提灯、和楽器、神祇調度、慶弔用品、工芸用具、工芸材料、アクセサリ（首飾り、腕輪、指輪、イヤリング、ブローチ、カフスボタン、タイピン）など

e8. 服（和服以外）・かばん・靴

衣服、スポーツ用衣服、下着・寝着類、帽子、毛皮製衣服、ネクタイ、スカーフ、ハンカチーフ、手袋、ベルト、腕時計用革バンド、かばん、ハンドバッグ、リュック、ランドセル、財布、靴・履物、スポーツ用靴（登山靴、スケート靴、ゴルフ靴など）、スリッパ、サンダル

注）和服や着物など民芸品に相当するものは e7. 和服（着物）・民芸品に分類。

e9. マンガ・アニメ・キャラクター関連商品

マンガ・アニメ・キャラクター関連の以下製品：がん具（おもちゃ、テレビゲーム、人形、ぬいぐるみ、フィギュアなど）、アクセサリ、文房具、ポスター、カレンダーなど

e10. 書籍・絵葉書・CD・DVD

新聞、書籍、マンガ、雑誌、定期刊行物、その他の出版、絵葉書、CD、DVD、レコード、テープ、ゲームソフト（CD、DVD、カセット）、コンピュータソフト（CD、DVDなど）

注) マンガ・アニメ・キャラクター関連商品に相当するものは e9. マンガ・アニメ・キャラクターに分類。

e11. その他買物代

花、寝具、じゅうたん・カーペット、タオル、カーテン、クッション、家具、文房具、箸（はし）、台所用品（包丁、まな板など）、食器、宝石・貴金属・アクセサリ、乗用車・二輪自動車・自転車とその部品、磁気テープ・ディスク（録音・録画用）、がん具（おもちゃ）、楽器、歯ブラシ、化粧用ブラシ、清掃用品（ほうき、はたき、モップ）、洋傘、マッチ、たばこ用ライター、模型（地球儀、食品模型）、魔法瓶、線香類、眼鏡、眼鏡わく、眼鏡レンズ、コンタクトレンズなど

注) 日本人形や和傘など民芸品に相当するものは e7. 和服（着物）・民芸品、文房具やがん具（おもちゃ）などでマンガ・アニメ・キャラクター関連商品に該当するものは e9. マンガ・アニメ・キャラクター関連商品に分類。

f. その他

銀行やATMの手数料、両替手数料、保険料、郵便、宅配便の利用料金、公衆電話、携帯電話などの通話料金、学校、専門学校などの授業料、医療費、託児サービス・介護サービスの利用料、クリーニング、コインランドリー、理容店、美容院、銭湯・温泉浴場、エステティックサロン、ネイルサロン、手荷物預かり所、写真現像、その他

注) 現地ツアー料金に含まれる保険料は d1. 現地ツアー・観光ガイドに計上。電話機本体の購入額は e4. 電気製品に分類。d1 から d5 までに該当しない娯楽サービス費は d6. その他娯楽サービス費、e1 から e10 までに該当しない買物代は e11. その他買物代に分類。

4. 調査結果の精度

(1) 国籍・地域別の旅行総支出

	標準誤差率	有効回答数
韓国	1.3%	3,312
台湾	1.8%	900
香港	4.0%	245
中国	2.1%	1,134
タイ	5.3%	162
シンガポール	7.3%	63
マレーシア	4.4%	191
インドネシア	6.5%	94
フィリピン	6.1%	124
ベトナム	11.3%	28
インド	7.2%	101
英国	5.9%	85
ドイツ	7.5%	67
フランス	9.0%	68
イタリア	9.2%	106
スペイン	4.8%	68
ロシア	8.9%	72
米国	3.2%	467
カナダ	6.1%	108
オーストラリア	5.0%	129
その他	8.6%	60

(2) 国籍・地域別の買物代

	標準誤差率	有効回答数
韓国	3.5%	3,295
台湾	4.4%	771
香港	7.9%	172
中国	4.1%	945
タイ	9.6%	120
シンガポール	16.4%	59
マレーシア	12.4%	158
インドネシア	13.3%	107
フィリピン	30.0%	139
ベトナム	20.2%	30
インド	10.4%	117
英国	14.4%	85
ドイツ	61.4%	47
フランス	14.6%	65
イタリア	12.6%	97
スペイン	10.7%	65
ロシア	14.2%	61
米国	7.7%	423
カナダ	14.9%	92
オーストラリア	10.6%	112
その他	17.4%	62

訪日外国人の消費動向
平成 29 年 10-12 月期 報告書

発 行 平成 30 年 1 月

編 集 国土交通省観光庁
観光戦略課観光経済調査室

〒100-8918

東京都千代田区霞が関 2 丁目 1 番 3 号

電話 代表 03 (5253) 8111

内線 27223、27216

直通 03 (5253) 8325

URL <http://www.mlit.go.jp/kankocho/>